
平成29年度 市民意識調査

結果報告書

～ 「元気あふれる躍動都市 岸和田」の実現を目指して ～

2017（平成29）年 12月

岸和田市

＝ 目 次 ＝

第 1 調査の概要	1
1 調査の目的	2
2 調査方法と回収結果	2
3 利用上の注意	2
4 本調査における施策体系と設問の関係	3
第 2 回答者の属性	7
1 母集団と回答者の比較	8
2 回答者の内訳	10
第 3 住みやすさ意識調査結果	13
1 全体の結果	14
2 経年変化	14
3 属性分析	15
4 岸和田市への誇り	18
5 自治基本条例の認知度	19
第 4 施策指標調査結果	21
1 施策指標	22
2 施策指標値調査結果	22
第 5 重要度×満足度調査結果	29
1 重要度調査結果	30
2 満足度調査結果	31
第 6 重点化施策候補の分析	35
1 重要度・満足度からみた施策の分析	36
第 7 自由意見	47
1 岸和田市まちづくりビジョンの体系	48
2 いただいた様々なご意見	50
巻末資料	
1 アンケート調査票	

第1

調査の概要

1 調査の目的

本調査は、市内に在住している 15 歳以上 75 歳未満の市民を対象に、地域の課題や市が取り組んでいる施策に対する市民意識を調査・分析し、今後の岸和田市のまちづくりの参考資料とするためのものです。平成 17 年から平成 19 年にかけては、「第 3 次岸和田市総合計画」の施策体系の下に実施され、平成 22 年以降は、平成 23 年 4 月にスタートした「第 4 次岸和田市総合計画」の施策体系下を実施しているものです。

具体的には、市民の声を積極的に市政に反映させ、市民との協働によるまちづくりを更に推進するため、市民がこれまで取り組んできた施策に満足しているか（「満足度」）、また、今後、市がどのような施策に更に力を注いでいくべきであると感じているか（「重要度」）についての調査、その取組の成果を計る『物差し』としての指標（「成果指標」）の進行管理のための調査を行いました。

本調査は、限られた財源の中で、効果的・効率的に資源配分をしていくための参考資料とするためのもので、調査の結果は、行政サービスの向上につなげるとともに、様々な計画や予算等に反映させることを目的としています。

2 調査方法と回収結果

- (1) 調査地区
大阪府岸和田市全域
- (2) 調査対象
市内在住の 15 歳以上 75 歳未満の男女約 4,000 人
- (3) 抽出方法
岸和田市住民基本台帳（平成 29 年 4 月 30 日現在）から無作為に抽出
- (4) 調査方法
アンケート用紙と返信用封筒を同封して郵送
- (5) 調査期間
平成 29 年 5 月 18 日～6 月 9 日
- (6) 回収結果

抽出数	実送付数	有効回答数	有効回答率
4,008 人	3,992 人	1,594 人	39.9%

※ 郵便返戻等の理由により、抽出数と実送付数との間に差が生じる。

- (7) 調査主体
岸和田市企画調整部企画課
- (8) 集計・分析
岸和田市企画調整部企画課

3 利用上の注意

- (1) 結果は百分率で表示しています。百分率は小数点第 2 位を四捨五入しているため、比率の合計が 100%と一致しない場合があります。
- (2) 一部の人を対象とする質問では、質問該当者を分母にして算出しています。
- (3) 複数回答の百分率の合計は、100%を超えます。
- (4) 二重回答や判読不能の回答などは、無回答に含めています。

4 本調査における施策体系と設問の関係

(1) まちづくり編

基本 目標	施策体系		関係設問	
	達成された姿	目指す成果	重要度 満足度	施策指標
生きがい を創造する	生涯にわたって能力を伸ば すことができる	生涯学習に取り組む市民が増えている	問 29 - 1	問 13・14
		スポーツを楽しむ市民が増えている	問 29 - 2	問 15
		多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる	問 29 - 3	問 16
	誰もが活躍する場が増えて いる	就労機会が確保され、市内で働く人がいきいきと働いている	問 29 - 36	問 11 - イ 問 11 - ケ
		障害者がいきいきと暮らしている	問 29 - 4	問 11 - ア
		高齢者がいきいきと暮らしている	問 29 - 5	問 11 - ア
	郷土への愛着心が育まれて いる	郷土の文化がしっかりと引き継がれている	問 29 - 38	問 11 - コ
次世代を 育てる	安心して子どもを生み育て ている	子どもを生み育てやすい環境が整っている	問 29 - 6	問 12 - ア
		仕事と子育てが両立できている	問 29 - 7	問 12 - イ
	子どもの健康と安全が保た れている	子どもの心身の健康が保たれている	問 29 - 8	問 12 - ウ
		子どもの人権と安全な生活環境が保たれている	問 29 - 9	問 12 - エ
	子どもの個性や能力が育ま れている	等しく教育を受ける機会が保障されている	問 29 - 10	問 12 - オ
		子どもが個性や能力にあった教育を受けている	問 29 - 11	問 12 - カ
		安全で快適な教室で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる	問 29 - 12	問 12 - キ
	岸和田の担い手が育ってい る	子どもが感受性や社会性を身につけている	問 29 - 13	問 12 - ク
		子どもたちが夢や目標をもって健全に育っている	問 29 - 14	問 12 - ケ
		あらゆる分野での人材が育っている	問 29 - 15	問 12 - コ
暮らしの安全性・ 快適性を高める	健康的で快適な暮らしがで きている	生活を脅かす環境要因が改善されている	問 29 - 16	問 17
		衛生的で美しい生活環境が維持されている	問 29 - 17	問 12 - サ
		安全でおいしい水が安定的に供給されている	問 29 - 18	問 11 - エ
		良好な住環境が維持・改善されている	問 29 - 19	問 12 - シ
	安全な食が生産され、身近に 購入できている	地域で安全な食が生産され、消費されている	問 29 - 20	問 11 - オ 問 18
	不安なく日常生活を送って いる	安心して消費生活を送ることができる	問 29 - 21	問 19
		交通事故の不安を感じることなく外出している	問 29 - 22	問 12 - ス
		犯罪の不安を感じることなく暮らしている	問 29 - 23	問 12 - セ
人も街も災害 に強くなる	災害に対する備えと予防が できている	地震や台風などの災害に対する防災対策が講じられている	問 29 - 24	問 12 - ソ
		火事が減っている	問 29 - 25	問 12 - タ
	災害が起こったとき、迅速・ 的確な対応ができている	災害被害を最小限に抑える危機管理体制が整っている	問 29 - 26	問 20・21

施策体系			関係設問	
基本 目標	達成された姿	目指す成果	重要度 満足度	施策指標
医療を 充実させる 健康を育み、地域	一人ひとりの健康が維持・増進されている	市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、心身の健康が維持されている	問 29 - 27	問 22 問 23
	誰もが、いつでも、安心して医療が受けられる	必要な医療が安心して受けられる	問 29 - 28	問 12 - チ・ツ 問 24
		市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	問 29 - 29	—
新しい価値と活力を創出する 海から山までをつなげ、	多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている	拠点の整備が計画的に進んでいる	問 29 - 30	問 12 - テ
		良好な景観が形成されている	問 29 - 31	問 12 - ト
	人や物が盛んに市内を行き交っている	市内の移動がスムーズにできている	問 29 - 32	問 12 - ナ
	1 年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している	地域の中で多文化共生が行われている	問 29 - 33	問 11 - カ
		市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている	問 29 - 34	問 11 - キ
	経済活動が活発に行われている	多様な資源を活かしあい、市内の事業者には活気がある	問 29 - 35	問 11 - ク
		身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている	問 29 - 37	問 25
未来につながる 豊かな自然を	海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している	みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる	問 29 - 39	問 11 - サ
		公共用水域の水質が向上している	問 29 - 40	問 11 - シ
		自然環境が保全されている	問 29 - 41	問 11 - ス
	心安らぐ場所が身近にある	公園を快適に利用している	問 29 - 42	問 12 - ニ
	地球環境への負荷が減っている	ごみの減量化・資源化が進んでいる	問 29 - 43	問 26
		地球環境に配慮して行動している	問 29 - 44	問 27
みんながみんなを大事にし、見守る	平和の尊さが実感できている	非核平和への市民の意識が高まっている	問 29 - 45	問 11 - セ
	互いの人権を尊重しあっている	あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている	問 29 - 46	問 12 - ヌ
		男女共同参画が実感できている	問 29 - 47	問 11 - ソ
	ともに支えあう地域社会になっている	お互いに助けあう地域の関係ができている	問 29 - 48	問 12 - ネ
		相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている	問 29 - 49	問 11 - タ
	高齢者・障害者が安心して活動している	ユニバーサルデザイン化が進んでいる	問 29 - 50	問 12 - ハ
	誰もが必要な支援を受けることができる	必要な介護サービスの支援を受けられる	問 29 - 51	問 11 - チ
		高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	問 29 - 52	問 12 - ヒ
		障害者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	問 29 - 53	問 12 - フ
		生活困窮者などが必要な支援を受けている	問 29 - 54	問 12 - ヘ

(2) 仕組みづくり編

施策体系			関係設問	
基本目標	達成された姿	目指す成果	重要度 満足度	施策指標
市民と議会、行政 がそれぞれの役割 を果たす	意欲をもって地域活動にかかわっている市民が増えている	公共を担う市民や事業者が増え、地域の活動が活発に行われている	—	問 28 問 12-ホ
	三者が、互いの立場を理解しながら問題解決に取り組んでいる	お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている	—	問 11 - ツ
		お互いの情報交換が活発に行われている	—	問 11 - テ・ニ
適正で、分かりやすい 行政運営をする	行政の責務が果たされていることを市民が実感できている	新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている	—	問 11 - ナ
		明確な目標設定と評価により行政運営が行われている	—	—
	持続可能な財政運営が行われている	自主財源が安定的に確保されている	—	—
		計画的に財政運営が行われている	—	—
	事務を効果的・効率的に行うための体制が整っている	効率的かつ円滑に業務が実施されている	—	問 11 - ヌ
		資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている	—	—
	市民にとって利用しやすい市役所になっている	必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる	—	問 11 - ト



＜12＞

第2

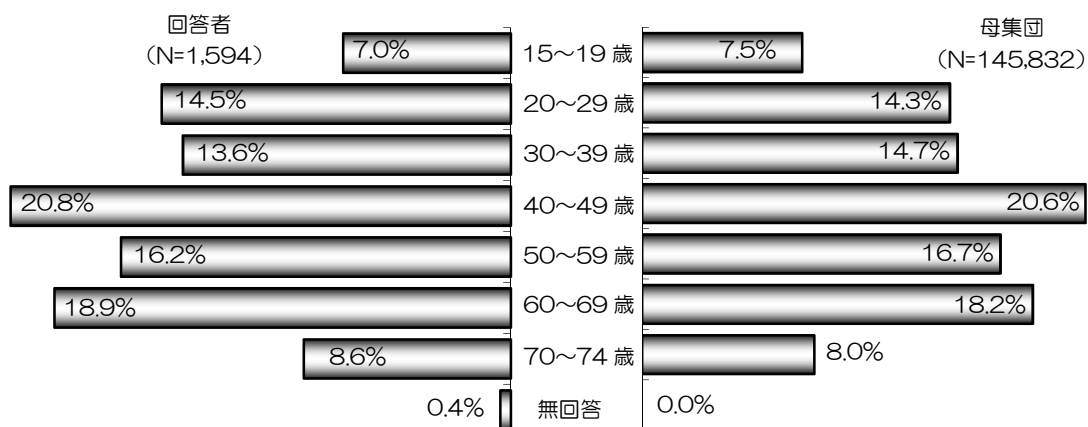
回答者の属性

1 母集団と回答者の比較

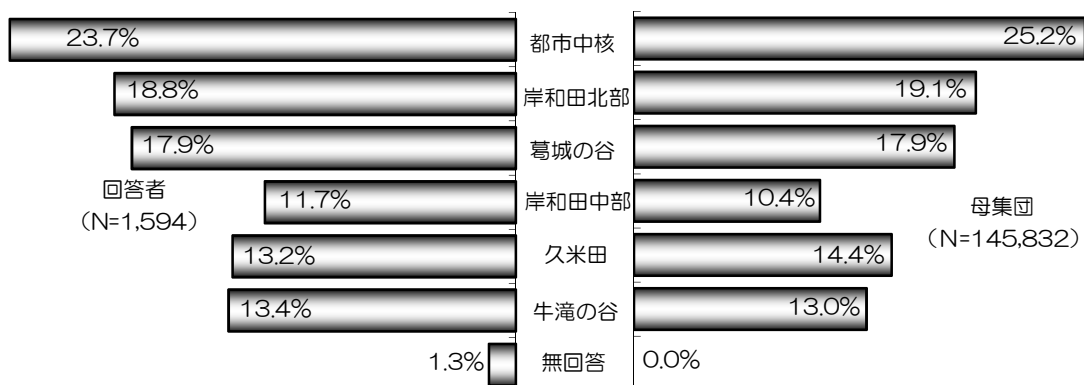
(1) 性別



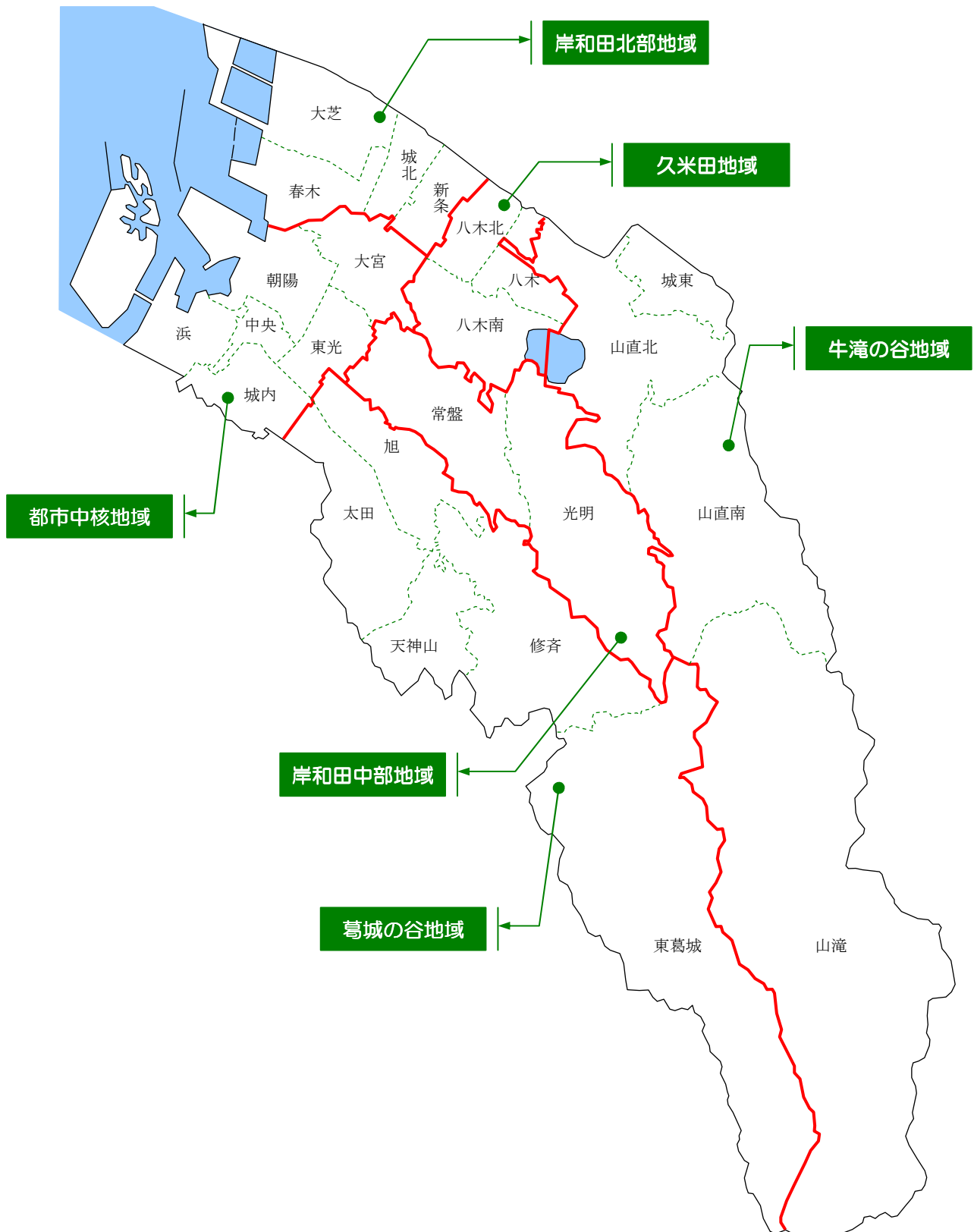
(2) 年齢



(3) 居住地区

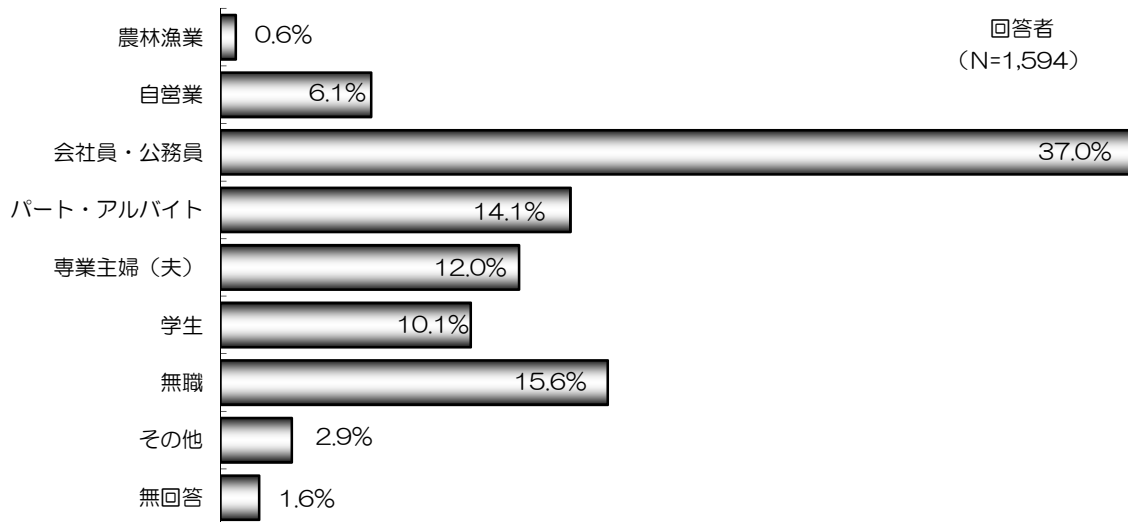


注：母集団とは、アンケート対象者抽出の基となった、平成 29 年 4 月 30 日現在の 15 歳以上 75 歳未満の岸和田市住民基本台帳に記載されている方の合計

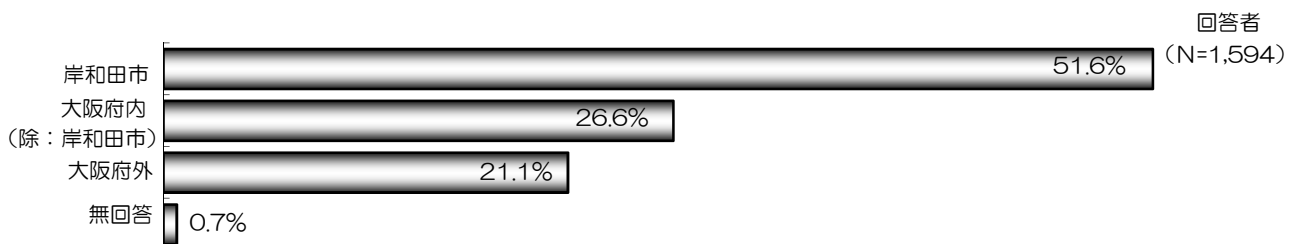


2 回答者の内訳

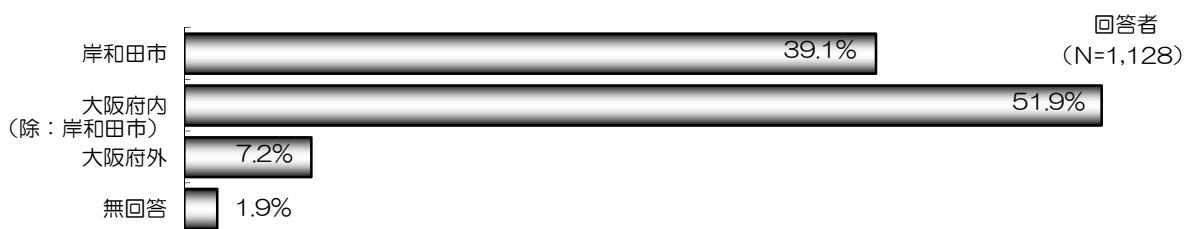
(1) 職業別



(2) 出生地別

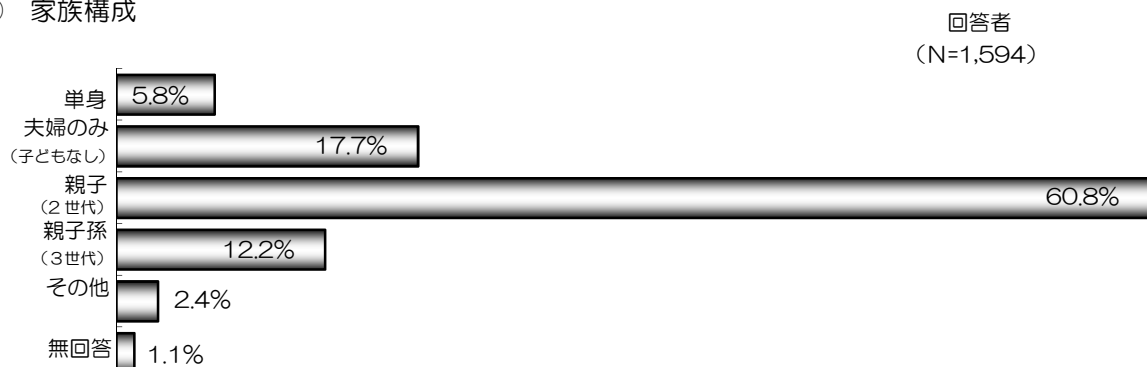


(3) 勤務地別

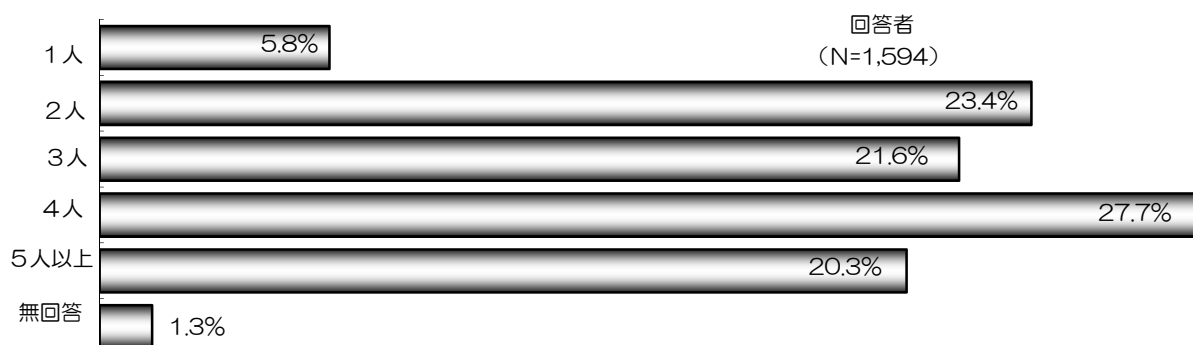


(4) 家族構成と世帯人員別

① 家族構成

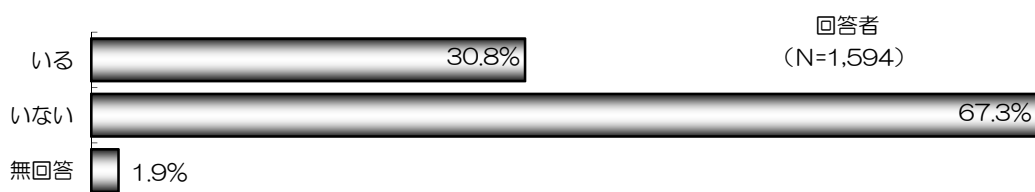


② 世帯人員



(5) 養育中の子どもがいる世帯

① 養育中の子どもの有無

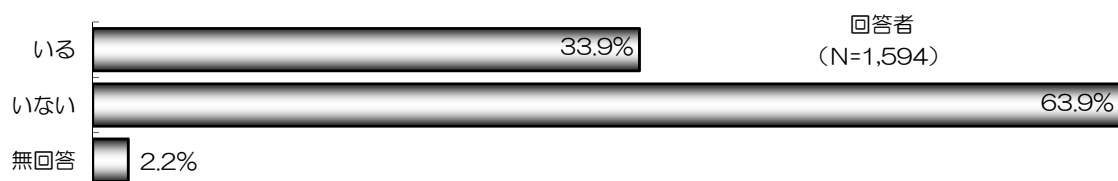


② 養育中の子どもの内訳（複数回答）

(単位：世帯)



(6) 65歳以上の高齢者と同居している世帯



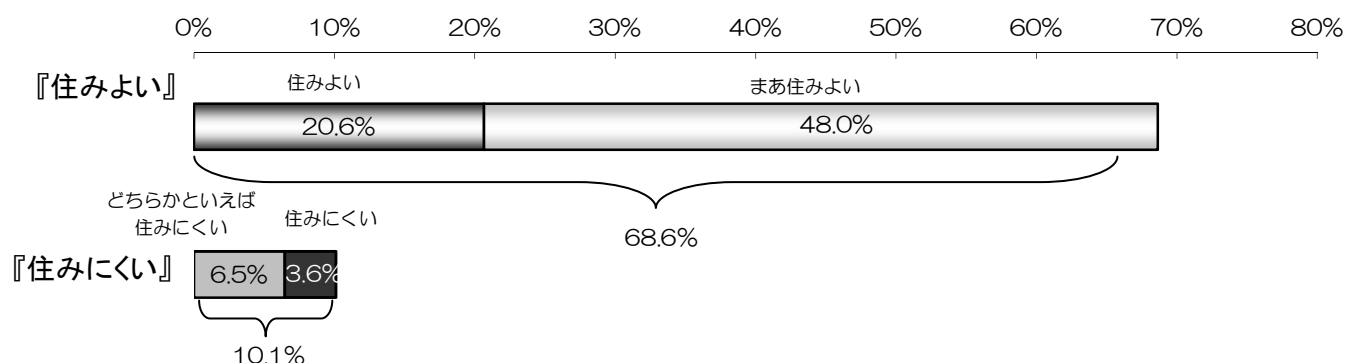
第3

住みやすさ意識調査結果

1 全体の結果

〔問 10-1〕の住みやすさ意識調査の結果、「1. 住みよい」（20.6%）と「2. まあ住みよい」（48.0%）をあわせて『住みよい』は 68.6% となっており、7 割弱の人が、岸和田市は『住みよい』と感じています。

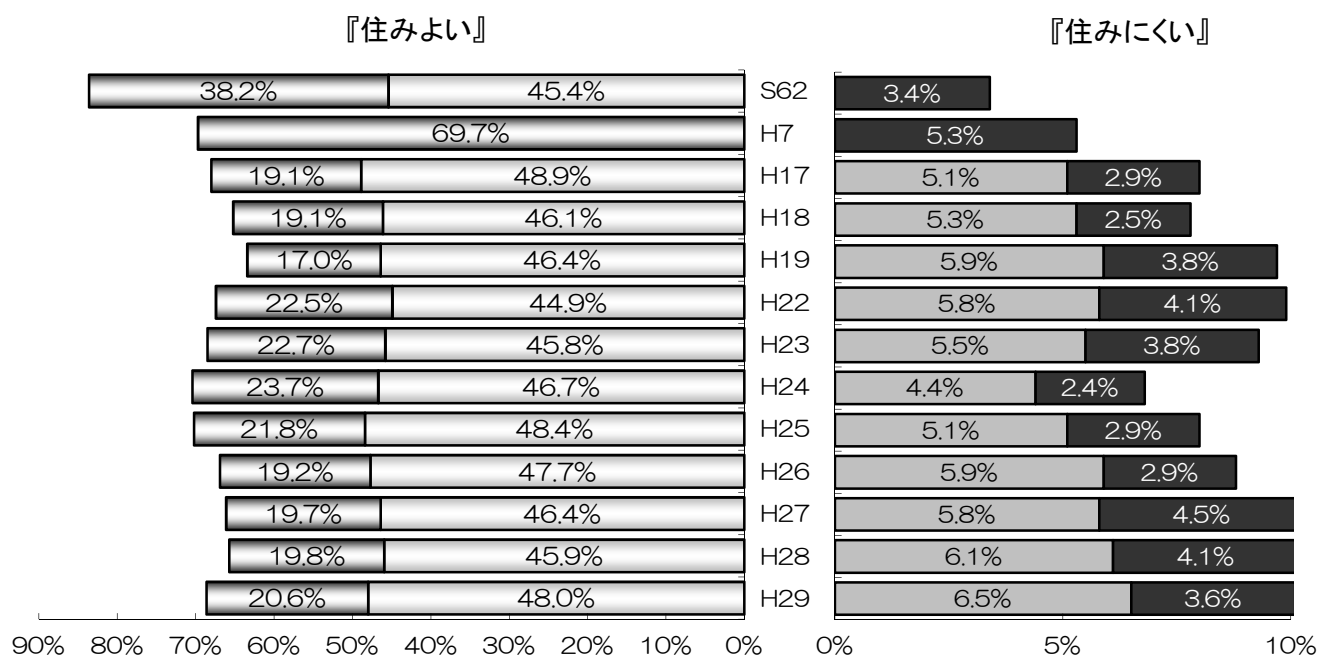
一方、「住みにくい」（3.6%）と「どちらかといえば住みにくい」（6.5%）を合わせた『住みにくい』は 10.1% となっており、岸和田市は『住みにくい』と感じている人は、約 1 割いることが分かります。



2 経年変化

昭和 62 年の調査時には 83.6% と 8 割を超える人が、岸和田市を『住みよい』と感じていましたが、平成 7 年の調査時には、約 7 割に減少しました。その後は増減があるものの、平成 29 年度も『住みよい』と感じている人が約 7 割となっています。

一方、岸和田市を『住みにくい』と感じている人は、昭和 62 年の調査時は、3.4% であったものの、その後、増加を続け、平成 22 年の調査では、1 割に迫る数値となりました。それ以降、平成 24 年までは『住みにくい』と感じている人は減少傾向にありましたが、平成 25 年以降再び増加し、平成 27 年度以降は約 1 割となっています。

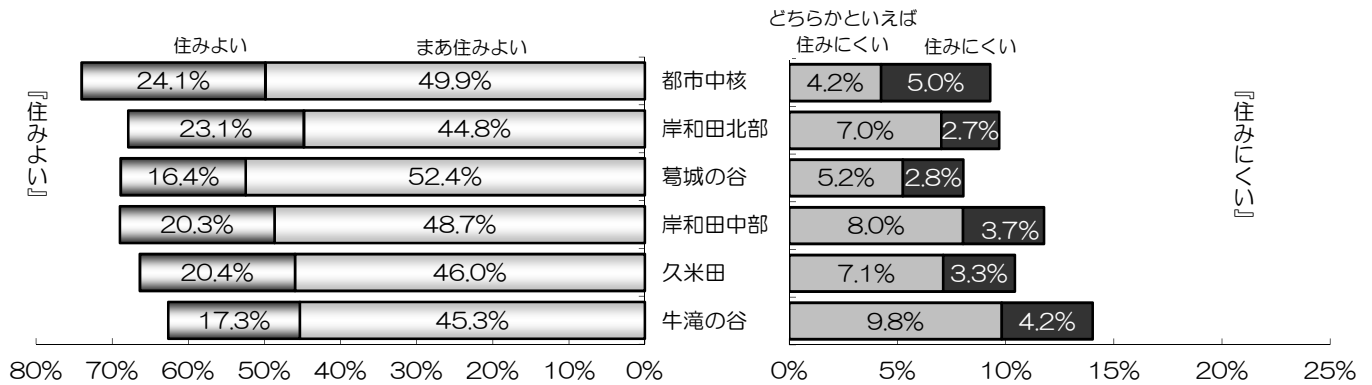


3 属性分析

(1) 地域別

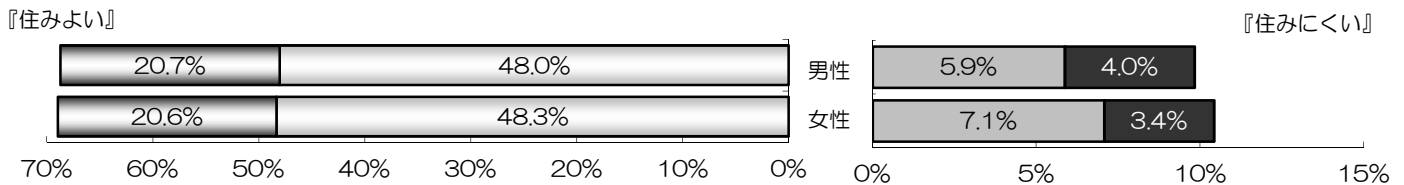
『住みよい』は「都市中核地域」(74.0%)で7割以上の方が『住みよい』と感じており、次いで、「岸和田市中部地域」(69.0%)となっています。「都市中核地域」は前回調査に比べると、3.4ポイント増加しています。

一方、『住みにくい』は「牛滝の谷地域」(14.0%)で高い割合になっています。



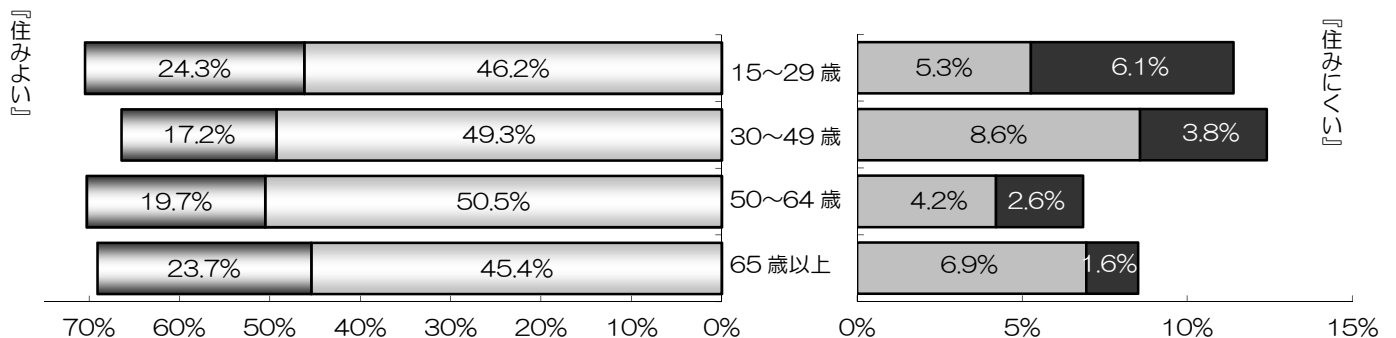
(2) 性別

『住みよい』は「女性」が68.9%で、「男性」の68.7%より0.2ポイント上回っています。また、『住みにくい』は「女性」が10.5%で、「男性」の9.9%を0.6ポイント上回っています。



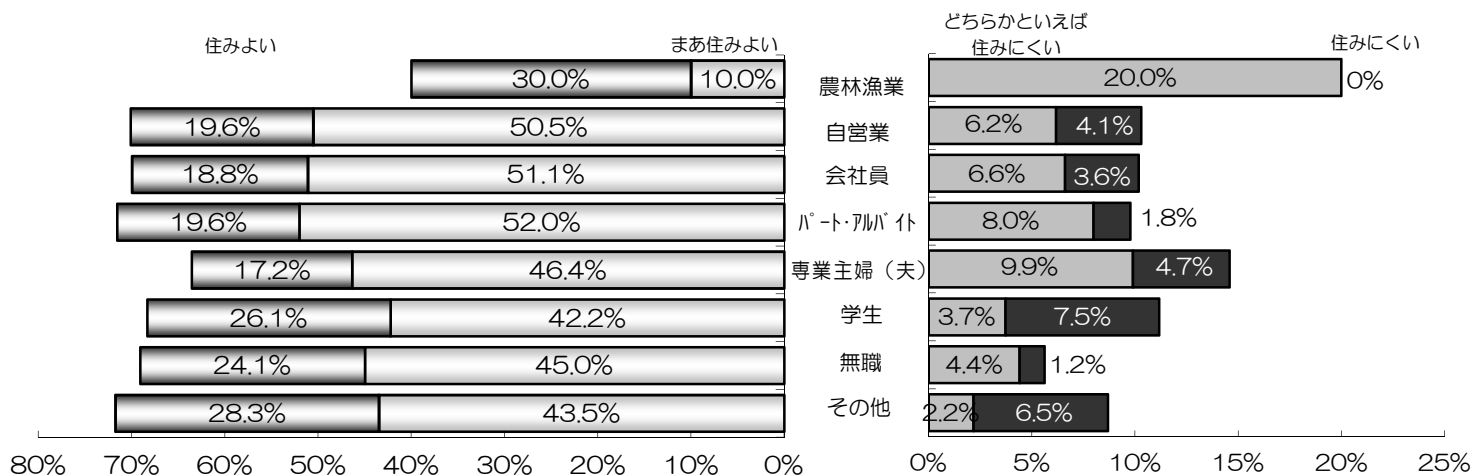
(3) 年齢別

『住みよい』は、「30～49歳」の年齢層で最も低く、66.5%となっており、最も高い「15～29歳」の年齢層と比較して4.0ポイントの開きがあります。一方、『住みにくい』は、「30～49歳」の年齢層で最も高く、次いで、「15～29歳」が高くなっています。



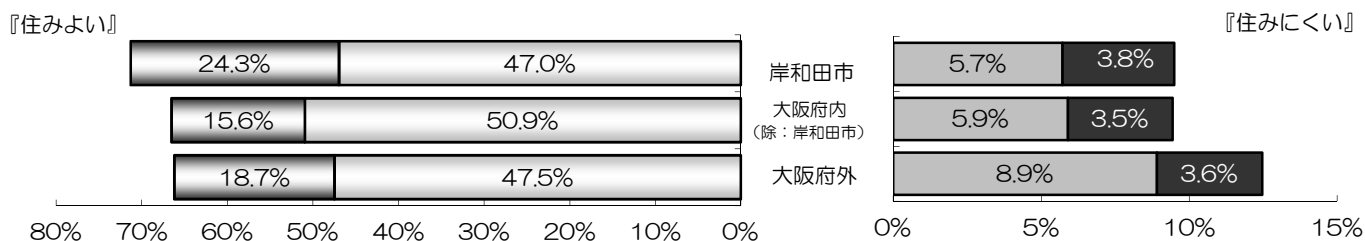
(4) 職業別

『住みよい』はその他を除くと、「パート・アルバイト」(71.6%)で高い結果となっています。また、農林漁業を除く職業において6割以上となっています。一方、『住みにくい』は「農林漁業」(20.0%)が高く、ついで「専業主婦(夫)」(14.6%)、「学生」(11.2%)となっています。



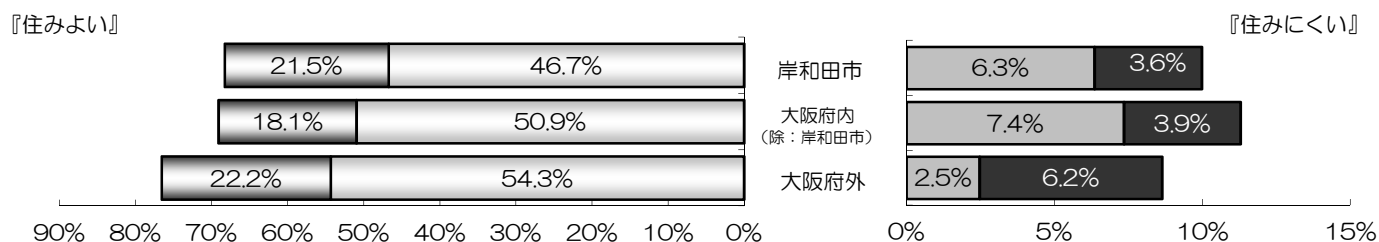
(5) 出生地別

『住みよい』は「岸和田市」(71.3%)、「大阪府内(岸和田市を除く)」(66.5%)、「大阪府外」(66.2%)の順、一方、『住みにくい』は「大阪府外」(12.5%)「岸和田市」(9.5%)、「大阪府内(岸和田市を除く)」(9.4%)の順で高くなっています。「岸和田生まれ」の人には住みやすいと感じられており、大阪府外出身の人には、住みにくいと感じられる傾向にあります。



(6) 勤務地別

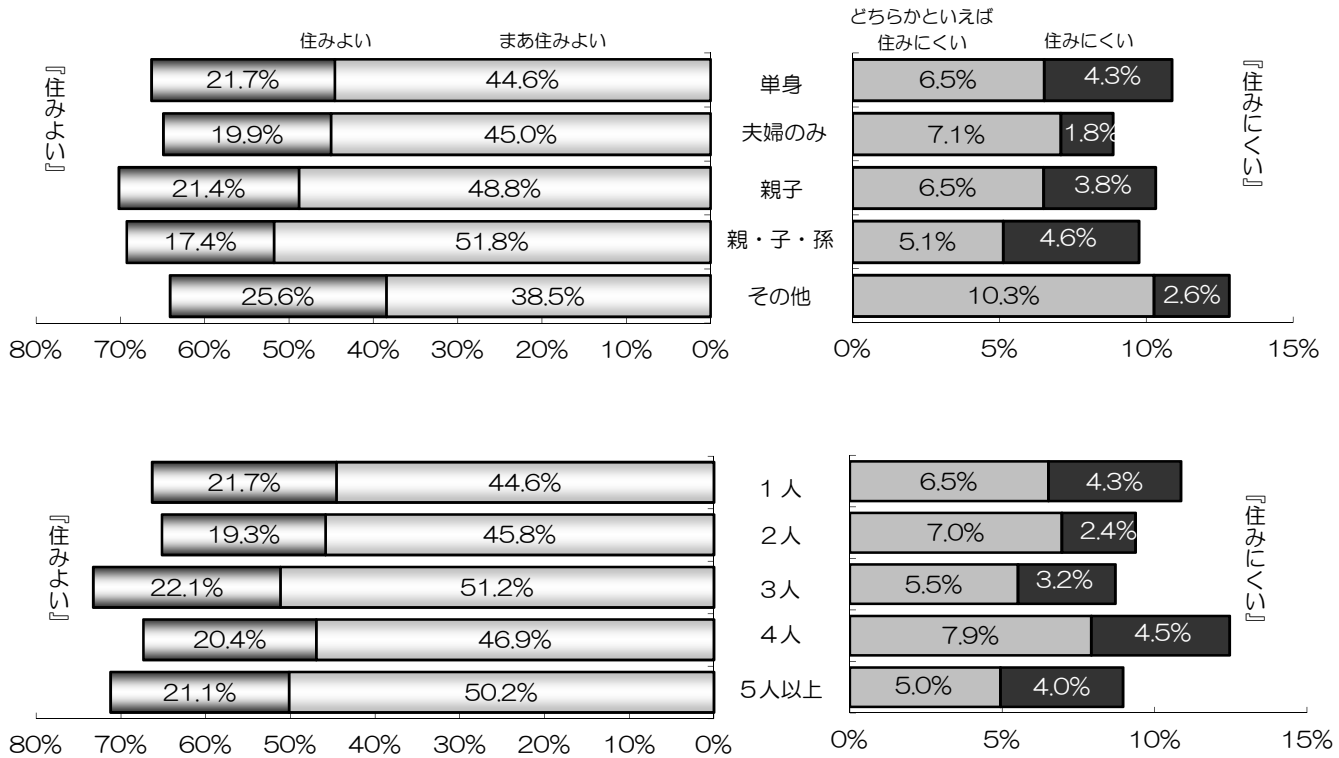
『住みよい』は「大阪府外」(76.5%)、「大阪府内(岸和田市を除く)」(69.0%)、「岸和田市」(68.2%)の順、一方、『住みにくい』は「大阪府内(岸和田市を除く)」(11.3%)、「岸和田市」(9.9%)、「大阪府外」(8.7%)の順で高くなっています。



（7） 家族構成と世帯人員別

家族構成別にみると、『住みよい』は、「親子」世帯で70.2%と最も高く、『住みにくい』は「その他」世帯で12.9%と最も高い割合となっています。

また、世帯人員別においては、『住みよい』は、「3人」世帯で73.3%と最も高く、『住みにくい』は、「4人」の世帯で12.4%と最も高い割合となっています。

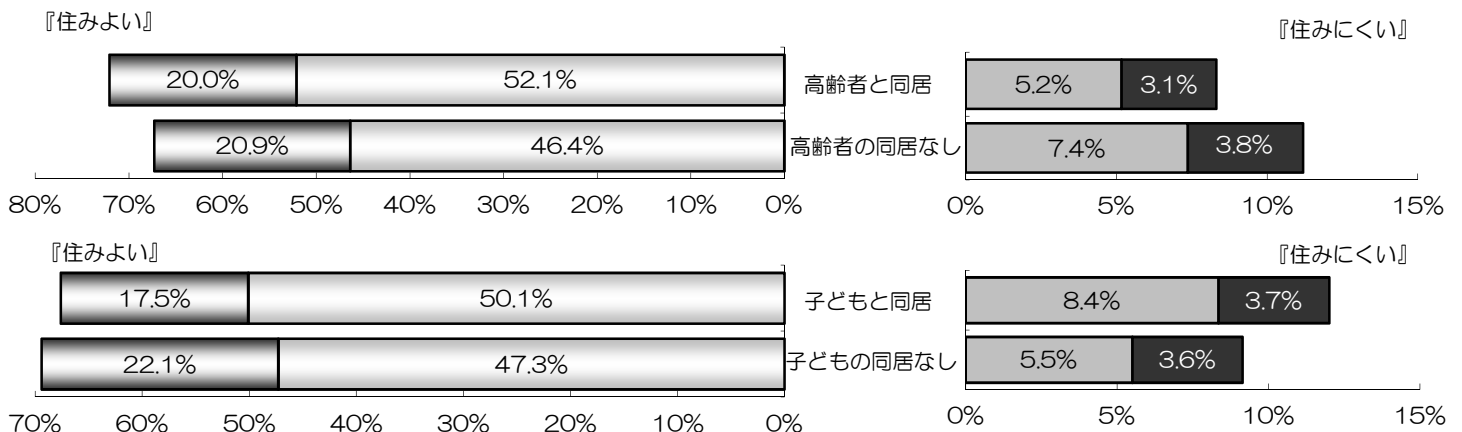


（8） 同居別

「65歳以上の高齢者がいる」世帯では、『住みよい』が72.1%、『住みにくい』が8.3%となっており、「65歳以上の高齢者がいない」世帯と比べて住みよいと感じています。

「養育中の子どもがいる」世帯では、『住みよい』が67.6%、『住みにくい』が12.1%となっており、「養育中の子どもがいない」世帯に比べて住みにくいと感じています。

以上の傾向は、前回調査と同様になっています。

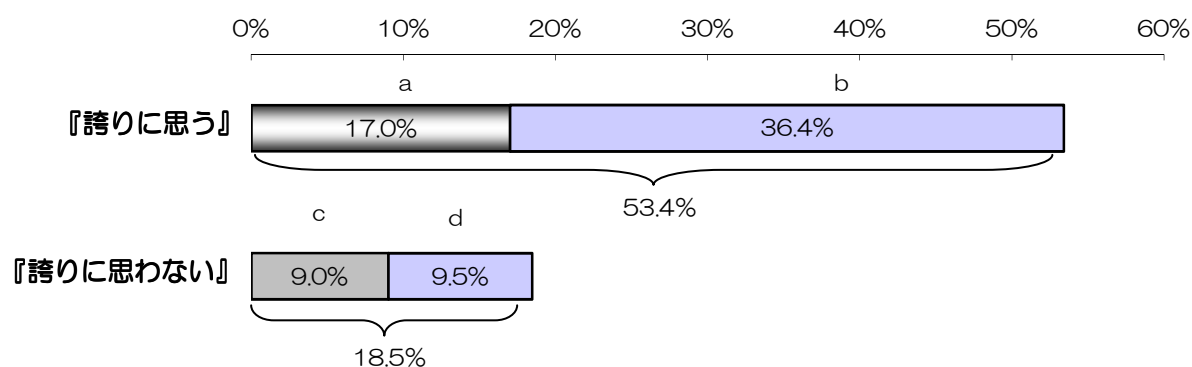


4 岸和田市への誇り

(1) 全体の結果

〔問 10-2〕の『岸和田のまちを誇りに思う』かどうかの調査の結果、a.「そう思う」（17.0％）とb.「まあそう思う」（36.4％）をあわせた『誇りに思う』は、53.4％となっており、半数以上の方が岸和田を誇りに思っていることがわかります。

一方、c.「そう思わない」（9.0％）とd.「あまりそう思わない」（9.5％）をあわせた『誇りに思わない』は、18.5％でした。

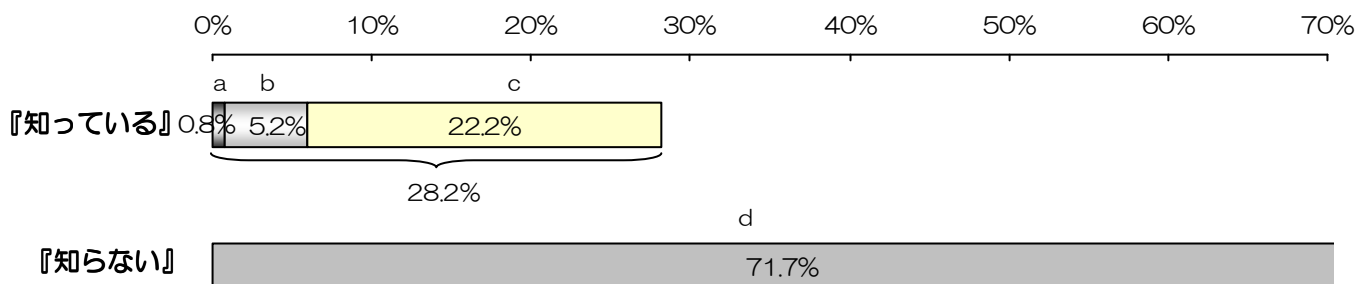


5 自治基本条例の認知度

(1) 全体の結果

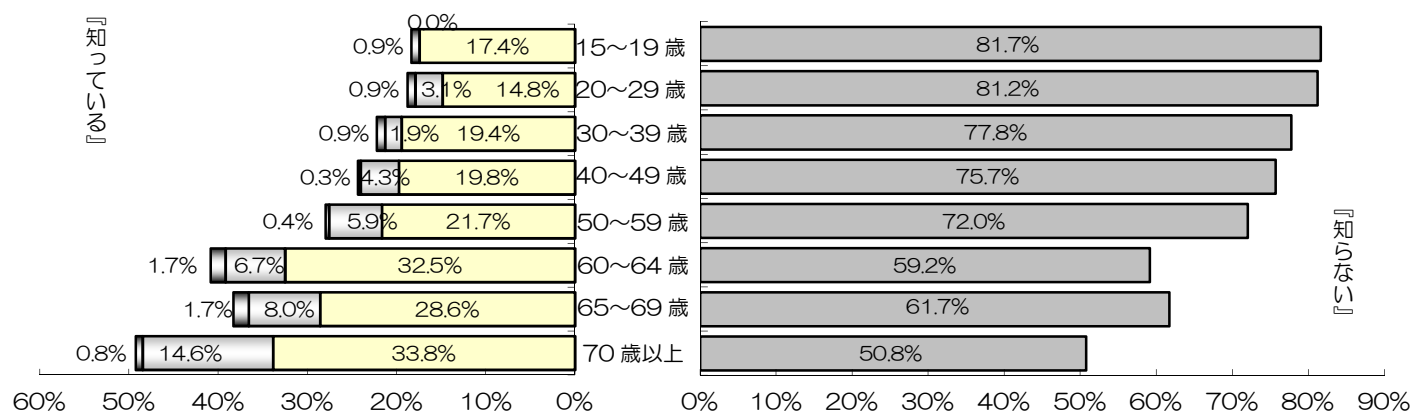
〔問 10-3〕の岸和田市自治基本条例の認知度調査の結果、a.「内容までよく知っている」(0.8%)とb.「どのようなものかある程度知っている」(5.2%)とc.「名前は聞いたことがある」(22.2%)をあわせた『知っている』は、28.2%となっており、約3割弱の人が同条例を『知っている』ことが分かります。

一方、d.「まったく知らない」(71.7%)『知らない』では、7割の人が同条例の名前すら『知らない』ことが分かります。



(2) 年齢別

『知っている』の割合は年齢が高くなるに従って高くなり、「70歳以上」の年齢層で49.2%となっています。一方、『知らない』の割合は年齢が高くなるに従って低くなり、「70歳以上」の年齢層で50.8%となっています。以上のことから、年齢層が高いほど条例の認知度が高いことが分かります。



第 4

施策指標調査結果

1 施策指標

施策の達成度を客観的に測定する物差し（指標）の1つとして、その施策の効果を「市民がどう受け止めて（感じて）いるのか？」といったことについて調査を実施しました。

平成22年の調査結果は、第4次総合計画第1期戦略計画を策定する際に、「目指そう値」（平成26年時点で目指す数値）の基準値として用いました。計画がスタートした平成23年以降は、「目指そう値」の進ちょく管理及び達成度合を測るものとして活用しています。

また、第2期戦略計画において優先的に取り組む施策として、「最優先目指す成果」4施策と、「優先目指す成果」1施策を決定しています。（「最優先目指す成果」は◎、「優先目指す成果」は○で表しています。）

2 施策指標値調査結果

岸和田市まちづくりビジョンの体系に基づき、基準値である平成26年の結果及び、現在値である今回調査の結果を掲載しています。基準値と比較して、現在値の増加（もしくは良化）が1.0%より大きい場合は「↗」で、減少（もしくは悪化）が1.0%より大きい場合は「↘」で、1.0%以内の増減の場合は「→」で表しています。（単位：%）

また、現在値が目指そう値を達成している場合は、数字に網掛けをして表示しています。

※ 本調査結果に基づく指標がないものがあります。ない場合は、「－」で表しています。指標がないものについては、別途、行政が保有するデータを基に「目指そう値」の進ちょく管理を行っています。

(1) 基本目標【まちづくり編】

◆基本目標Ⅰ-1 生きがいを創造する

（達成された姿）生涯にわたって能力を伸ばすことができている

目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H29)	基準値比較	目指そう値
生涯学習に取り組む市民が増えている	自主的な学習に取り組んだり、趣味の会やサークル活動に参加している市民の割合	28.9	27.5	↘	30.8
	この1年間に自分の知識や技術を何らかの形で地域に活かしたことがある市民の割合	14.1	13.2	→	16.0
スポーツを楽しむ市民が増えている	スポーツ（運動）を定期的（週1回以上）にしている市民の割合	32.9	32.2	→	32.9
多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる	この1年間に芸術・文化活動（コンサートや演劇などの鑑賞を含む。）を行ったことがある市民の割合	41.5	42.7	↗	43.1

(達成された姿) 誰もが活躍する場が増えている					
就労機会が確保され、市内で働く人がいきいきと働いている	働く意欲のある人に働ける場所が確保されていると感じている市民の割合	8.5	8.9	➡	11.0
	仕事と生活の調和が取れていると感じている市民の割合	44.0	44.1	➡	47.0
障害者がいきいきと暮らしている	長期的な病気や障害を抱えている人のうち、生きがいを感じることもある市民の割合	42.2	42.9	➡	45.3
高齢者がいきいきと暮らしている	生きがいを感じることもある老年期（65歳以上）の市民の割合	54.9	47.3	⬅	55.6
(達成された姿) 郷土への愛着心が育まれている					
郷土の文化がしっかりと引き継がれている	岸和田の歴史や伝統がしっかりと引き継がれていると感じている市民の割合	60.2	62.8	◀	62.5

◆基本目標Ⅰ-2 次世代を育てる

(達成された姿) 安心して子どもを生み育てている					
目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H29)	基準値比較	目指そう値
<u>子どもを生み育てやすい環境が整っている【◎】</u>	地域に子育てに関する不安を相談できる機会や場があると感じている市民の割合	22.5	21.5	➡	30.0
<u>仕事と子育てが両立できている【◎】</u>	働きながら子育てができる環境が整っていると感じている市民の割合	13.8	15.9	◀	20.0
(達成された姿) 子どもの健康と安全が保たれている					
子どもの心身の健康が保たれている	子どもが心身ともに健康に育つ環境が整っていると感じている市民の割合	23.1	24.3	◀	27.0
子どもの人権と安全な生活環境が保たれている	子どもが地域で安全に遊べると感じている市民の割合	23.8	25.3	◀	23.8
(達成された姿) 子どもの個性や能力が育まれている					
等しく教育を受ける機会が保障されている	子どもたちが、適正規模・適正配置の学校で学んでいると感じている市民の割合	37.3	40.6	◀	38.0
子どもが個性や能力にあった教育を受けている	子どもの個性や能力にあった教育が行われていると感じている市民の割合	17.0	20.1	◀	20.0
<u>安全で快適な教室で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる【○】</u>	安全で快適な学校環境であると感じている市民の割合	23.1	26.5	◀	28.0
(達成された姿) 岸和田の担い手が育っている					
<u>子どもが感受性や社会性を身につけている【◎】</u>	子ども一人ひとりに感受性や社会性が身についていると感じている市民の割合	14.1	15.9	◀	20.0
子どもたちが夢や目標をもって健全に育っている	子どもたちの健全育成を図るための環境が整っていると感じている市民の割合	15.4	17.0	◀	18.0
あらゆる分野での人材が育っている	産業や福祉、教育などの様々な分野でリーダーとなるべき人材が育っていると感じている市民の割合	7.8	8.6	➡	8.1

◆基本目標Ⅰ-3 暮らしの安全性・快適性を高める

(達成された姿) 健康的で快適な暮らしができている					
目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H29)	基準値比較	目指そう値
生活を脅かす環境要因が改善されている	騒音や大気汚染などの公害に悩まされている市民の割合	23.5	21.8		20.0
衛生的で美しい生活環境が維持されている	地域にごみのポイ捨てなどがなく、きれいなまちであると感じている市民の割合	12.7	15.1		16.0
安全でおいしい水が安定的に供給されている	安全な水が安定して供給されていると感じている市民の割合	79.8	76.7		81.3
良好な住環境が維持・改善されている	秩序があり、美しい街並みが形成されていると感じている市民の割合	16.0	16.3		17.0
(達成された姿) 安全な食が生産され、身近に購入できている					
地域で安全な食が生産され、消費されている	農業や漁業に魅力があると感じている市民の割合	26.3	33.2		27.0
	地元産の食品を優先的に買う市民の割合	56.4	50.8		61.6
(達成された姿) 不安なく日常生活を送っている					
安心して消費生活を送ることができている	この1年間に何らかの消費者トラブルにあったことがある市民の割合	5.6	4.7		5.2
交通事故の不安を感じることなく外出している	安心して歩道を通行することができると感じている市民の割合	18.2	22.3		21.0
犯罪の不安を感じることなく暮らしている	地域の治安がだんだん悪化していると感じている市民の割合	36.8	31.7		34.0

◆基本目標Ⅰ-4 人も街も災害に強くする

(達成された姿) 災害に対する備えと予防ができている					
目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H29)	基準値比較	目指そう値
地震や台風などの災害に対する防災対策が講じられている	地域の防災力が高まっていると感じている市民の割合	—	24.5	—	—
火事が減っている	消防機能が充実していると感じている市民の割合	36.2	29.5		37.6
(達成された姿) 災害が起こったとき、迅速・的確な対応ができている					
災害被害を最小限に抑える危機管理体制が整っている	災害の際の緊急避難場所がどこか知っている市民の割合	76.5	81.9		76.5
	災害の際の非常持出し品や食糧などを準備している市民の割合	29.0	29.7		29.1







◆基本目標Ⅰ-5 健康を育み、地域医療を充実させる

(達成された姿) 一人ひとりの健康が維持・増進されている					
目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H29)	基準値比較	目指そう値
市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、心身の健康が維持されている	運動や食事など健康に気をつけている市民の割合	72.5	71.2		72.5
	日常生活の中でストレスを感じることがある市民の割合	79.6	80.7		79.6
(達成された姿) 誰もが、いつでも、安心して医療が受けられる					
必要な医療が安心して受けられる	救急医療体制が充実していると感じている市民の割合	38.2	40.1		39.4
	安心して医療が受けられると感じている市民の割合	47.3	51.5		49.3
	かかりつけ医をもっている市民の割合	61.6	61.9		62.1
市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	—	—	—	—	—

◆基本目標Ⅰ-6 海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する

(達成された姿) 多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている					
目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H29)	基準値比較	目指そう値
拠点の整備が計画的に進んでいる	鉄道駅周辺の市街地に活気があると感じている市民の割合	16.3	14.6		18.0
良好な景観が形成されている	景観がよく保全されていると感じている市民の割合	20.0	20.0		21.0
(達成された姿) 人や物が盛んに市内を行き交っている					
市内の移動がスムーズにできている【◎】	市内をスムーズに移動できていると感じている市民の割合	31.7	31.5		37.0
(達成された姿) 1年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している					
地域の中で多文化共生が行われている	国際化が進んでいると感じている市民の割合	18.7	10.6		18.7
市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている	岸和田が多くの観光客でにぎわい、観光の振興が十分な状態であると感じている	14.3	13.9		19.0
(達成された姿) 経済活動が活発に行われている					
多様な資源を活かしあい、市内の事業所に活気がある	商工業に活気があると感じている市民の割合	7.1	7.9		10.0
身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている	地元の商店や商店街で頻繁に買物をする市民の割合	48.9	41.1		50.9

◆基本目標Ⅰ-7 豊かな自然を未来につなぐ

(達成された姿) 海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している					
目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H29)	基準値比較	目指そう値
みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる	岸和田市は、みどりが豊かであると感じている市民の割合	49.9	54.1		50.0
公共用水域の水質が向上している	海や川の水がきれいと感じている市民の割合	13.3	17.0		16.0
自然環境が保全されている	多様な動植物が生息していると感じている市民の割合	22.9	24.0		27.0
(達成された姿) 心安らく場所が身近にある					
公園を快適に利用している	心安らく公園や親水空間などが身近にあると感じている市民の割合	37.1	38.5		37.5
(達成された姿) 地球環境への負荷が減っている					
ごみの減量化・資源化が進んでいる	ごみの減量化やリサイクルに取り組んでいる市民の割合	75.0	70.4		79.0
地球環境に配慮して行動している	省エネルギーに取り組んでいる市民の割合	69.5	61.1		74.8

◆基本目標Ⅰ-8 みんながみんなを大事にし、見守る

(達成された姿) 平和の尊さが実感できている

目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H29)	基準値比較	目指そう値
非核平和への市民の意識が高まっている	平和が大切であると感じている市民の割合	96.0	95.1		96.4

(達成された姿) 互いの人権を尊重しあっている

あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている	人種差別、部落差別などの人権にかかわる差別が地域にあると感じている市民の割合	8.0	7.8		8.0
男女共同参画が実感できている	男女がそれぞれの能力を十分に発揮しあい、あらゆる場面で協力しあっていると感じている市民の割合	24.7	24.4		25.8

(達成された姿) ともに支えあう地域社会になっている

お互いに助けあう地域の関係ができている	困ったときに近くに相談できる人や場所があると感じている市民の割合	31.7	32.0		32.0
相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている	医療保険制度が適正に運営され、安心して暮らすことができると感じている市民の割合	38.5	42.4		43.0

(達成された姿) 高齢者・障害者が安心して活動している






ユニバーサルデザイン化が進んでいる	ユニバーサルデザイン化が進んでいると感じている市民の割合	7.5	6.4		8.0
-------------------	------------------------------	-----	-----	--	-----

(達成された姿) 誰もが必要な支援を受けることができている




必要な介護サービスの支援を受けられる	介護が必要になったとき、適切な介護サービスを受けることができると感じている市民の割合	22.8	23.9		26.0
高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	高齢者が安心して生活できていると感じている市民の割合	19.6	21.1		22.0
障害者が必要な支援を受け、自立した生活を送っている	障害者が自立した生活ができていると感じている市民の割合	8.3	8.6		11.0
	長期的な病気や障害を抱えている人のうち、日常生活に支障がある市民の割合	47.6	56.0		45.0
生活困窮者などが必要な支援を受けている	生活に困窮する人が孤立せずに必要な支援を受けていると感じている市民の割合	11.3	10.6		14.0

(2) 基本目標【仕組みづくり編】

◆基本目標Ⅱ - 1 市民と議会、行政がそれぞれの役割を果たす

(達成された姿) 意欲をもって地域活動にかかわっている市民が増えている					
目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H29)	基準値比較	目指そう値
公共を担う市民や事業者が増え、地域の活動が活発に行われている	この1年間にボランティア活動や地域の自治活動に参加したことがある市民の割合	27.6	25.7		28.5
	多くの市民や事業者が公共的な活動を行っていると感じている市民の割合	12.2	13.8		12.8
(達成された姿) 三者が、互いの立場を理解しながら問題解決に取り組んでいる					
お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている	広く市政に参加できる機会や情報提供が保障されていると感じている市民の割合	17.3	16.3		17.8
お互いの情報交換が活発に行われている。	市民の声が市政に反映されていると感じている市民の割合	7.2	7.8		7.6
	市役所から発信された情報（広報きしわだ、ホームページ等）が分かりやすいと感じている市民の割合	39.9	41.2		40.0

◆基本目標Ⅱ - 2 適正で、分かりやすい行財政運営をする

(達成された姿) 行政の責務が果たされていることを市民が実感できている					
目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H29)	基準値比較	目指そう値
新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている	全体として市役所の仕事に満足している市民の割合	22.4	24.0		24.9
明確な目標設定と評価により行政運営が行われている	—	—	—	—	—
(達成された姿) 持続可能な財政運営が行われている					
自主財源が安定的に確保されている	—	—	—	—	—
計画的に財政運営が行われている	—	—	—	—	—
(達成された姿) 事務を効果的・効率的に行うための体制が整っている					
効率的かつ円滑に業務が実施されている	効率的で効果的に市政の運営がなされていると感じている市民の割合	12.9	12.6		13.0
資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている	—	—	—	—	—
(達成された姿) 市民にとって利用しやすい市役所になっている					
必要な行政サービスをいつでも気軽に受けられる	市役所への手続きの申請や相談の窓口が利用しやすいと感じている市民の割合	36.0	37.9		36.9

第5

重要度×満足度調査結果

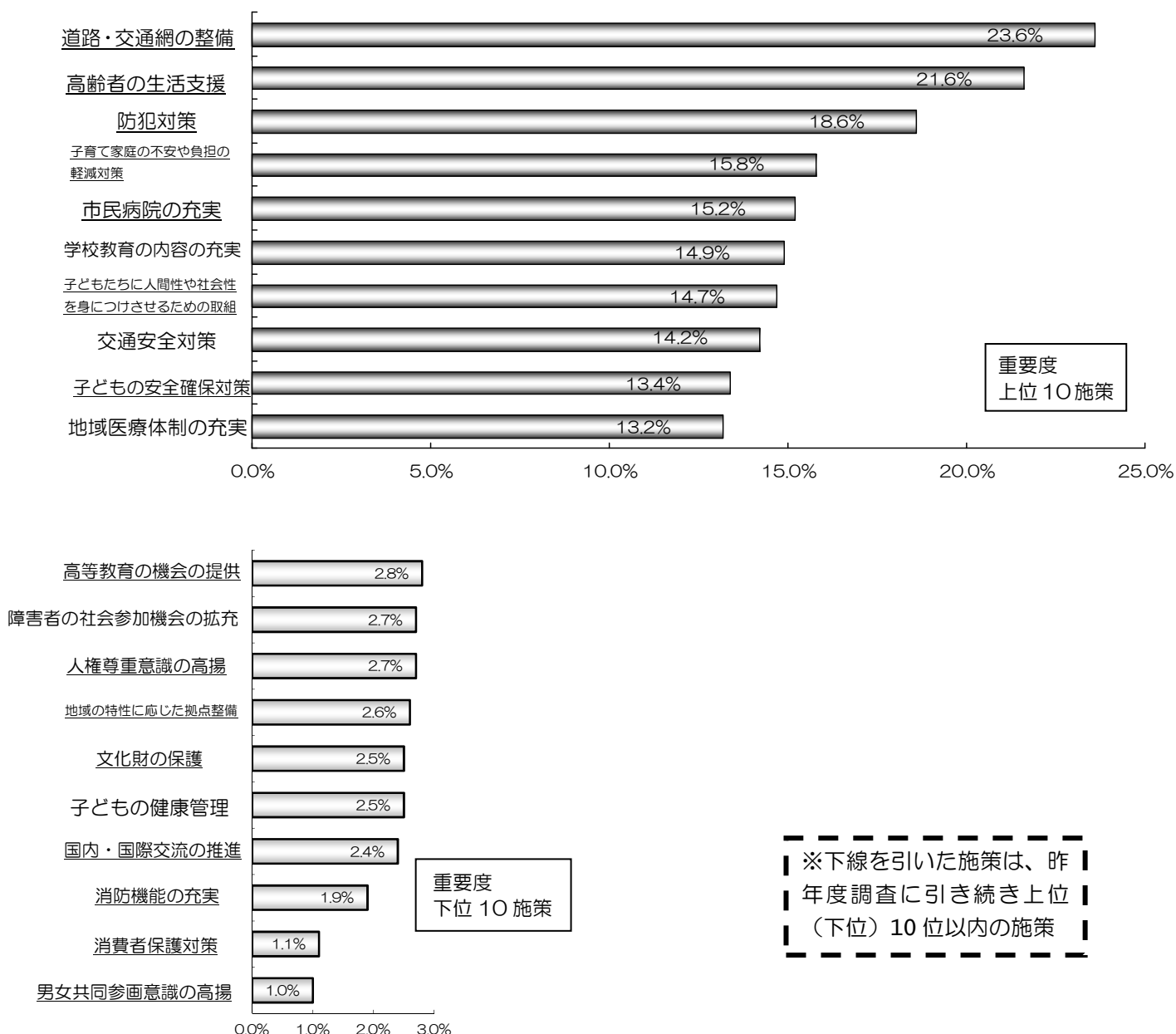
1 重要度調査結果

〔問 30〕では、54 項目（〔問 29〕に示す項目）のうち、今の岸和田のまちづくりにとって重要だと思われる項目を選んでもらいました（複数回答可、最大 5 つまで）。

図示している数値は、重要だと思われた人の数を全回答者数（1,594）で割ったものです（例：「道路・交通網の整備」を重要と回答した人の数／全回答者数＝376／1,594×100＝23.6％）。

下記グラフのとおり、重要度の高いものの 1 位は、「道路・交通網の整備」（23.6％）であり、以下「高齢者の生活支援」（21.6％）「防犯対策」（18.6％）「子育て家庭の不安や負担の軽減対策」（15.8％）、と続きます。昨年度調査と比較すると、上位 10 施策のうち 7 施策が昨年度と同じものとなっておりますが、新たに「学校教育の内容の充実」が 6 位になるなど、変化がみられます。

一方、重要度が低いものは、順に、「男女共同参画意識の高揚」（1.0％）、「消費者保護対策」（1.1％）、「消防機能の充実」（1.9％）となっています。下位 10 施策でも、8 施策は昨年度から引き続き同じものという結果になりました。

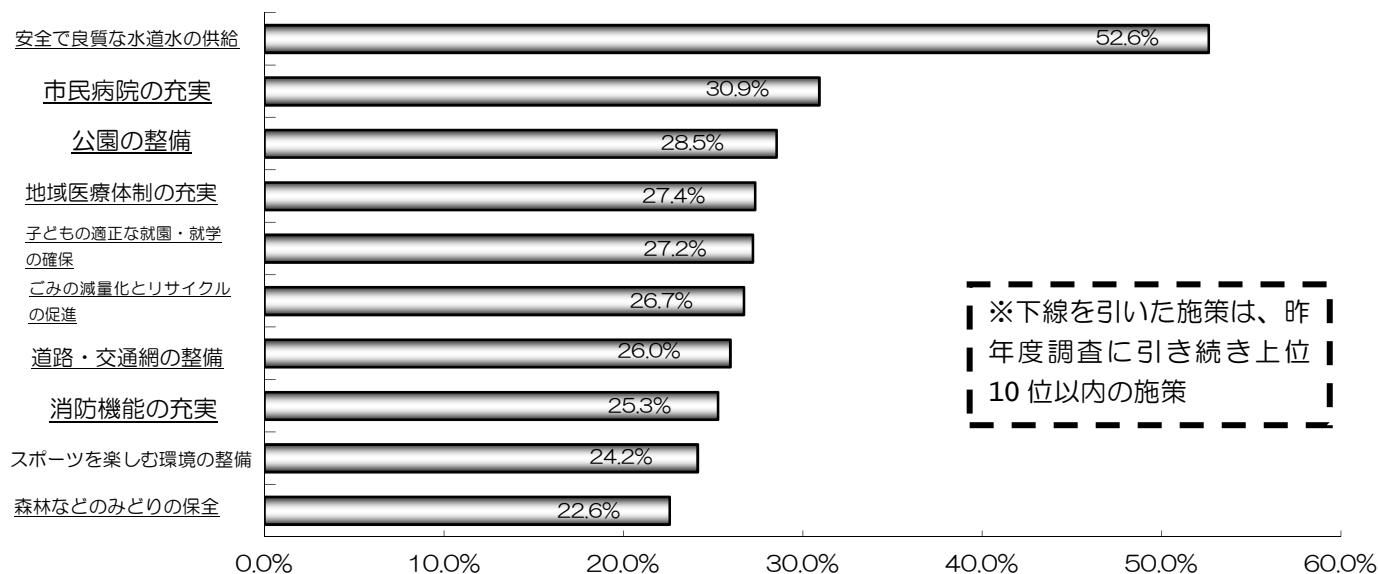


2 満足度調査結果

(1) 満足率

〔問 29〕の満足度調査で、「満足」、「まあ満足」と回答した人の割合（以下『満足率』という。）は下記のグラフのとおりです。

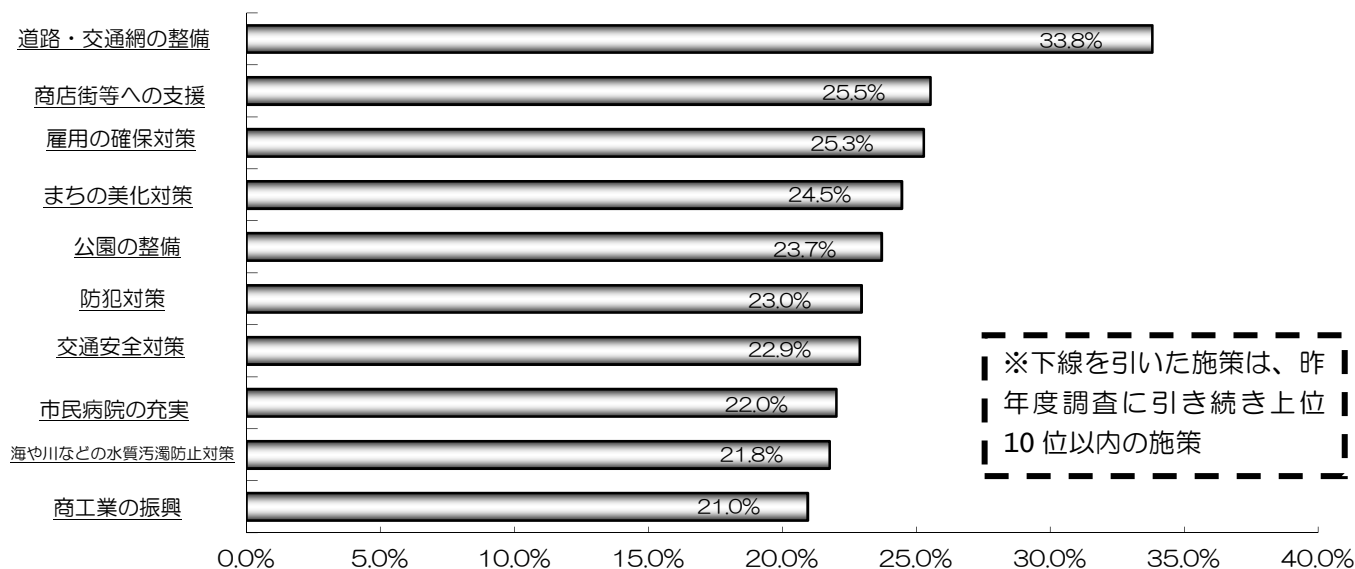
1 位は、「安全で良質な水道水の供給」（52.6％）で、昨年度調査に引き続き、他の施策を引き離して高い数値となっています。以下、「市民病院の充実」（30.9％）、「公園の整備」（28.5％）と続いており、昨年度から変化はみられません。また、上位 10 施策のうち 9 施策が昨年度と同じものとなっています。



(2) 不満率

〔問 29〕の満足度調査で、「不満」、「やや不満」と回答した人の割合（以下『不満率』という。）は、下記のグラフのとおりです。

1 位は、「道路・交通網の整備」（33.8％）となっており、以下「商店街等への支援」（25.5％）、「雇用の確保対策」（25.3％）と続き、上位 10 施策全てが昨年度と同じものとなっています。



(3) 満足度

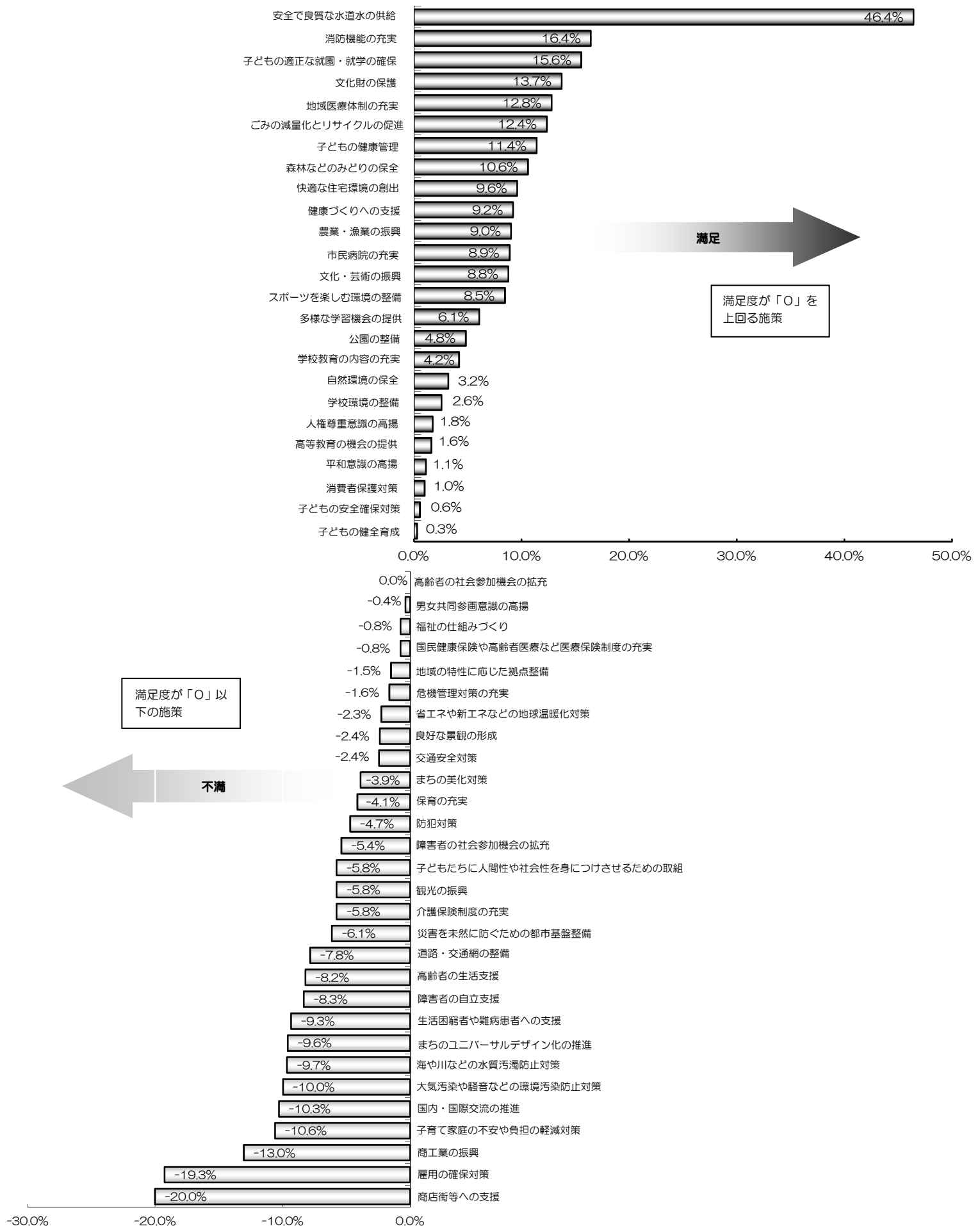
『満足率』から『不満率』を差し引いた数値（以下『満足度』という。）は、次ページのグラフのとおりです（『不満率』の値が『満足率』の値を上回る場合は、マイナス表記しています。）。

『満足率』で最上位であった「安全で良質な水道水の供給」が、『満足度』でも1位となり、『不満率』で2位であった「商店街等への支援」が、最も低い数値となりました。

また、「公園の整備」においては、『満足率』で3位、『不満率』で5位であり、両方とも高い値になっているため、『満足度』は相殺され4.8%と低い値となっています。この項目について、次々ページのグラフのとおり、地域別、年齢別に『満足度』を見ると、地域や年齢によって差があることが分かります。

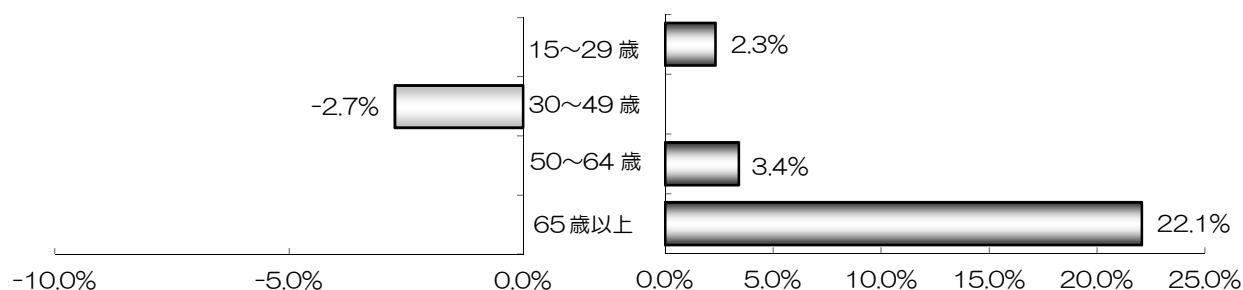
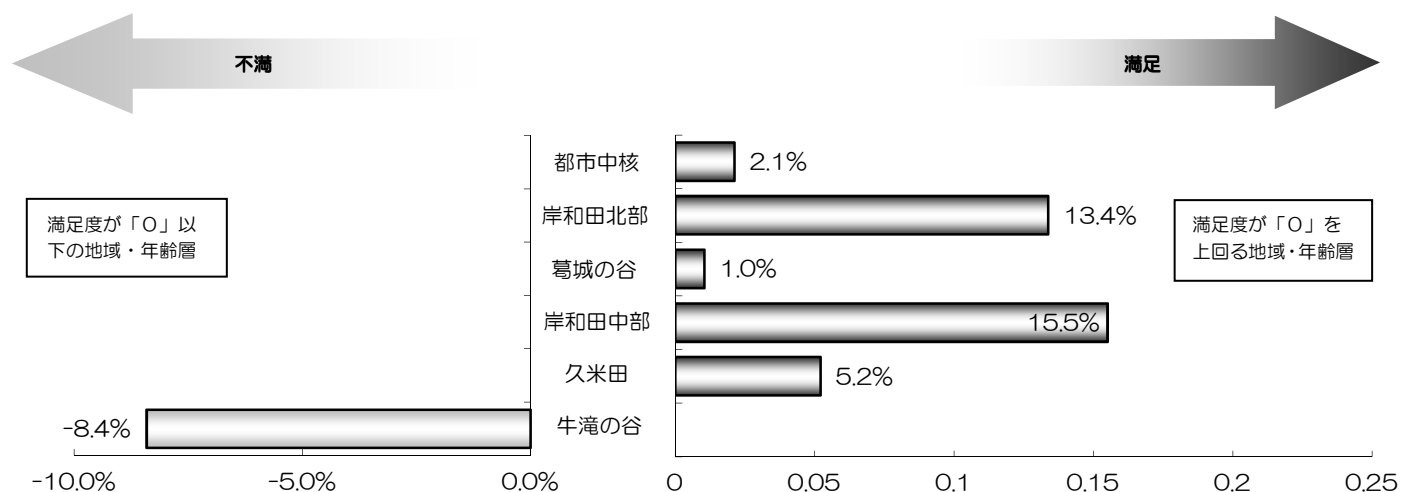


第5 重要度×満足度調査結果



「公園の整備」の項目については、「満足率」「不満率」ともに上位5位以内に入る結果となりました。この項目について、どのような人が「満足」と回答し、どのような人が「不満」と回答しているかを探るため、地域別・年齢別に集計したのが下記のグラフです。

○公園の整備



第6

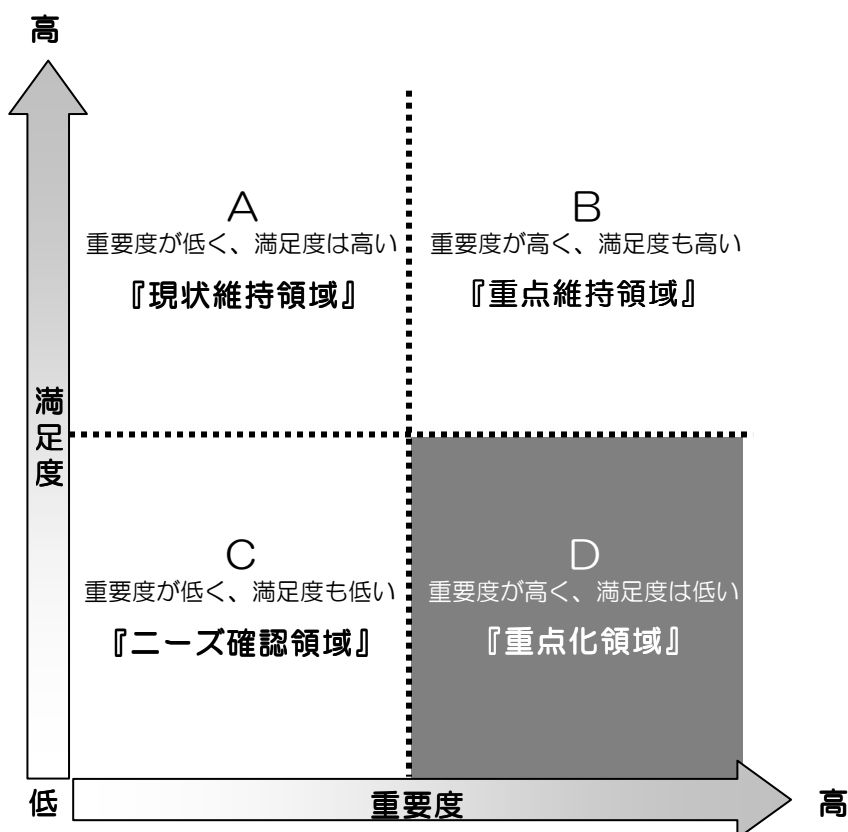
重点化施策候補の分析

1 重要度・満足度からみた施策の分析

(1) 重点施策候補

『重要度』と『満足度』について、それぞれの平均点を50とした偏差値に換算した上で、『重要度』を横軸、『満足度』を縦軸にとり、それぞれの平均値(50)を交点としたグラフに各施策をプロットする形式で示して、各施策の分布した領域から市民ニーズと重点化すべき施策の傾向を読み取ることとします。

『重要度』が平均より高く、『満足度』が平均より低い領域(下図の網掛け部分の領域)に位置する施策、つまり、市民が岸和田のまちづくりにとって重要だと感じているが、満足していない傾向にある施策については、重点施策の候補とします。



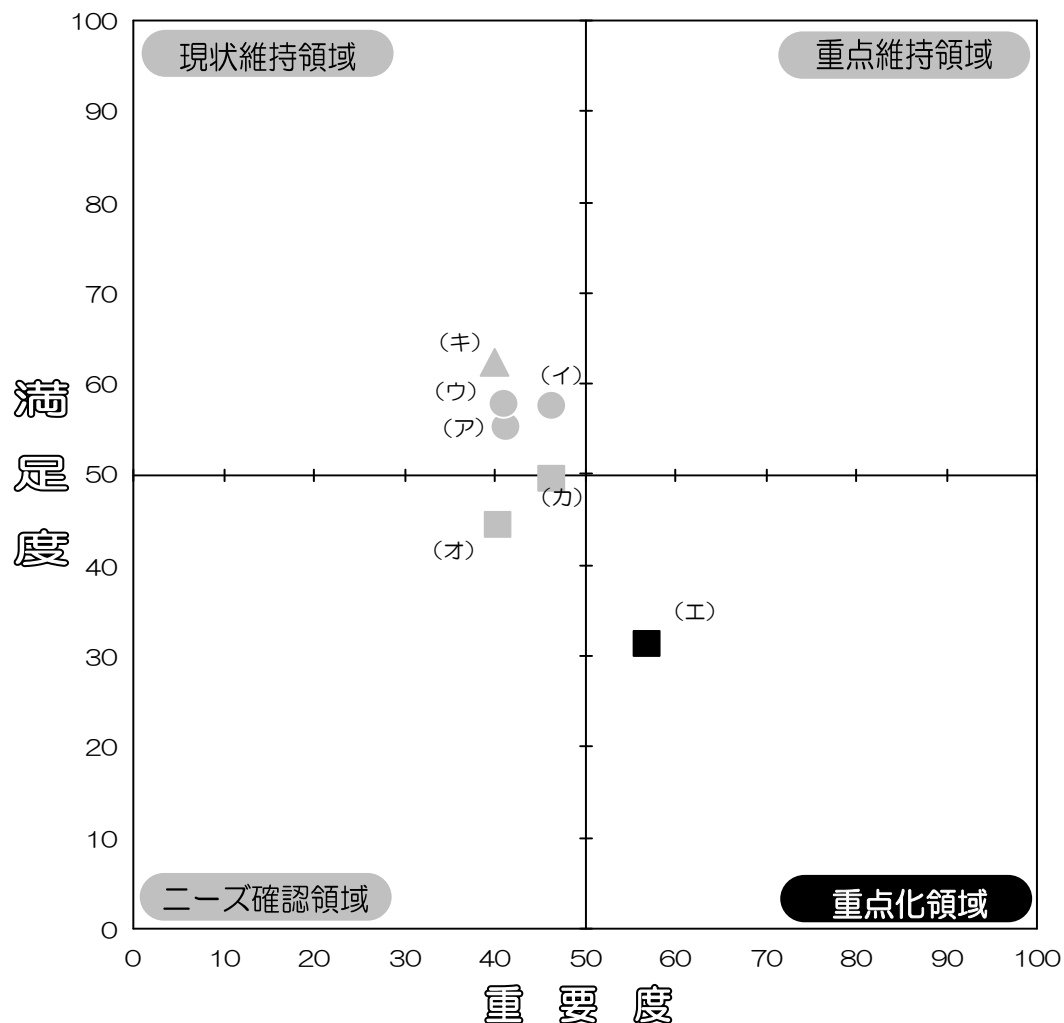
◆領域の説明

- ・領域A 現状維持領域
満足度を維持しつつ、ニーズに見合った対応を検討すべき領域
- ・領域B 重点維持領域
今後も現状の成果を維持しつつ、改善を続けるべき領域
- ・領域C ニーズ確認領域
相対的な満足度の低さは重要度の低さに関係していると思われ、市民ニーズの実態を確認すべき領域
- ・領域D 重点化領域
最優先で改善しなければならない領域

(2) 基本目標別の重要度と満足度

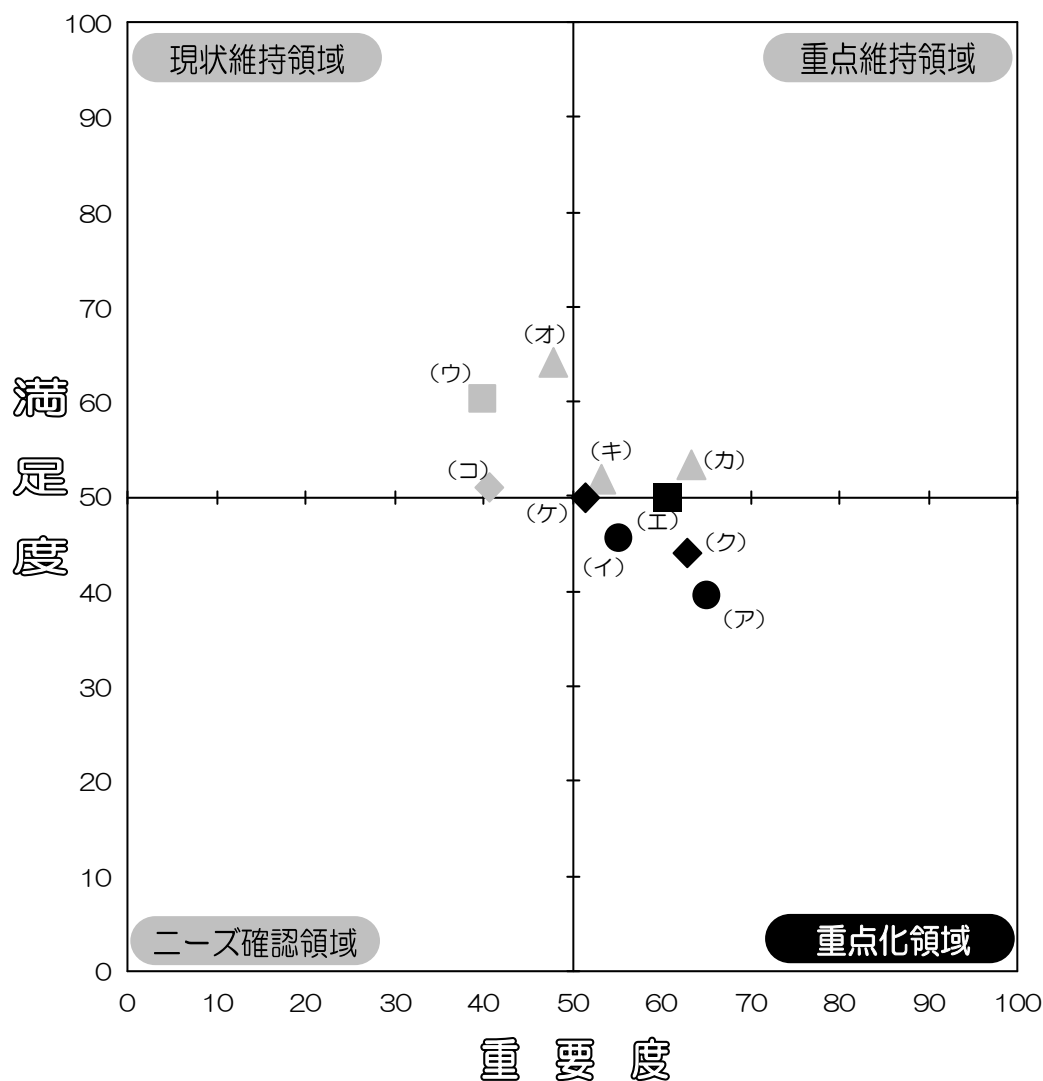
◆基本目標Ⅰ - 1 生きがい創造する

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
生涯にわたって能力を伸ばすことができる【●】	生涯学習に取り組む市民が増えている	多様な学習機会の提供	(ア)	41.3	55.2	現状維持
	スポーツを楽しむ市民が増えている	スポーツを楽しむ環境の整備	(イ)	46.4	57.4	現状維持
	多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる	文化・芸術の振興	(ウ)	41.0	57.7	現状維持
誰もが活躍する場が増えている【■】	就労機会が確保され、市内で働く人がいきいきと働いている	雇用の確保対策	(エ)	56.9	31.3	重点化
	障害者がいきいきと暮らしている	障害者の社会参加機会の拡充	(オ)	40.4	44.4	二一ズ確認
	高齢者がいきいきと暮らしている	高齢者の社会参加機会の拡充	(カ)	46.4	49.5	二一ズ確認
郷土への愛着心が育まれている【▲】	郷土の文化がしっかりと引き継がれている	文化財の保護	(キ)	40.0	62.4	現状維持



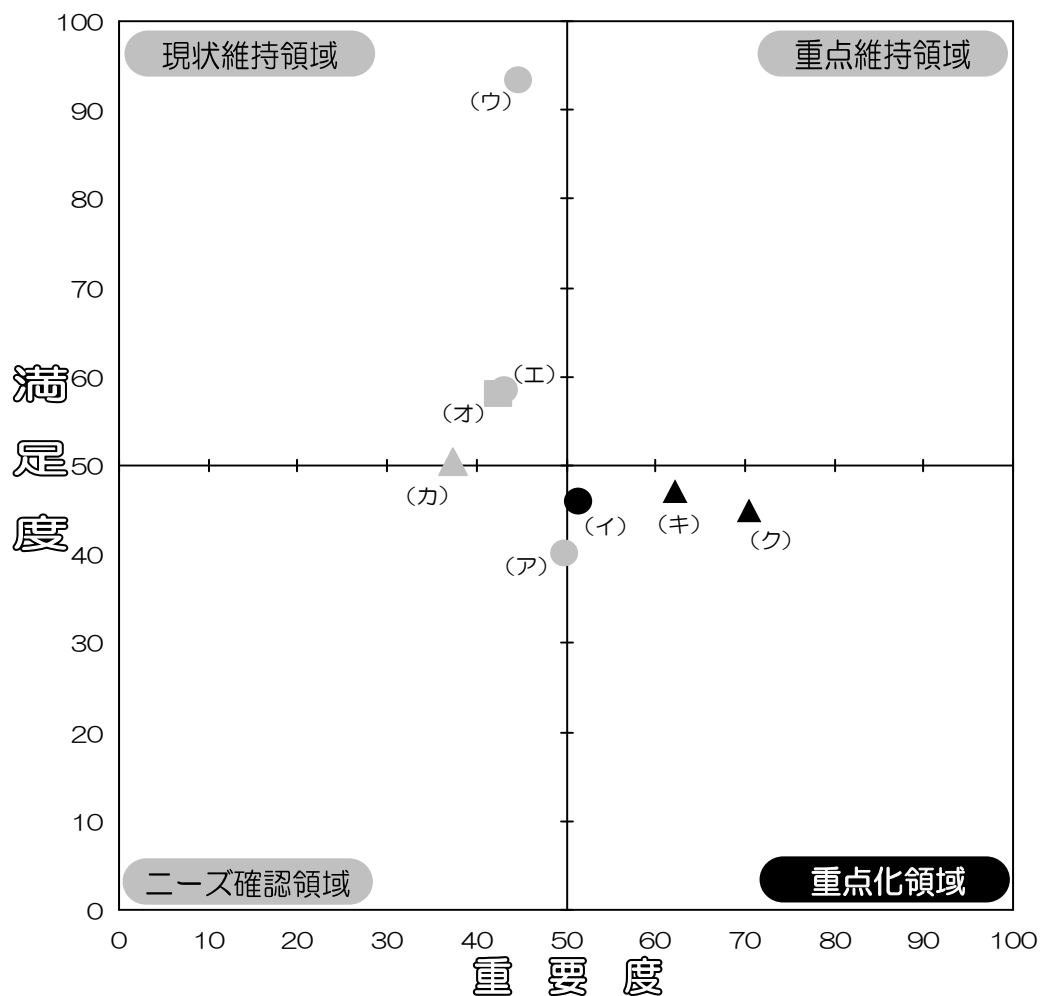
◆基本目標Ⅰ-2 次世代を育てる

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
安心して子どもを産み育てている【●】	子どもを産み育てやすい環境が整っている	子育て家庭の不安や負担の軽減対策	(ア)	65.1	39.5	重点化
	仕事と子育てが両立できている	保育の充実	(イ)	55.2	45.6	重点化
子どもの健康と安全が保たれている【■】	子どもの心身の健康が保たれている	子どもの健康管理	(ウ)	40.0	60.2	現状維持
	子どもの人権と安全な生活環境が保たれている	子どもの安全確保対策	(エ)	60.6	50.0	重点化
子どもの個性や能力が育まれている【▲】	等しく教育を受ける機会が保障されている	子どもの適正な就園・就学の確保	(オ)	47.8	64.1	現状維持
	子どもが個性や能力にあった教育を受けている	学校教育の内容の充実	(カ)	63.4	53.4	重点維持
	安全で快適な教室で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる	学校環境の整備	(キ)	53.3	51.9	重点維持
岸和田の担い手が育っている【◆】	子どもが感受性や社会性を身につけている	子どもたちに人間性や社会性を身につけさせるための取組	(ク)	63.0	44.0	重点化
	子どもたちが夢や目標をもって育っている	子どもの健全育成	(ケ)	51.5	49.8	重点化
	あらゆる分野での人材が育っている	高等教育の機会の提供	(コ)	40.6	51.0	現状維持



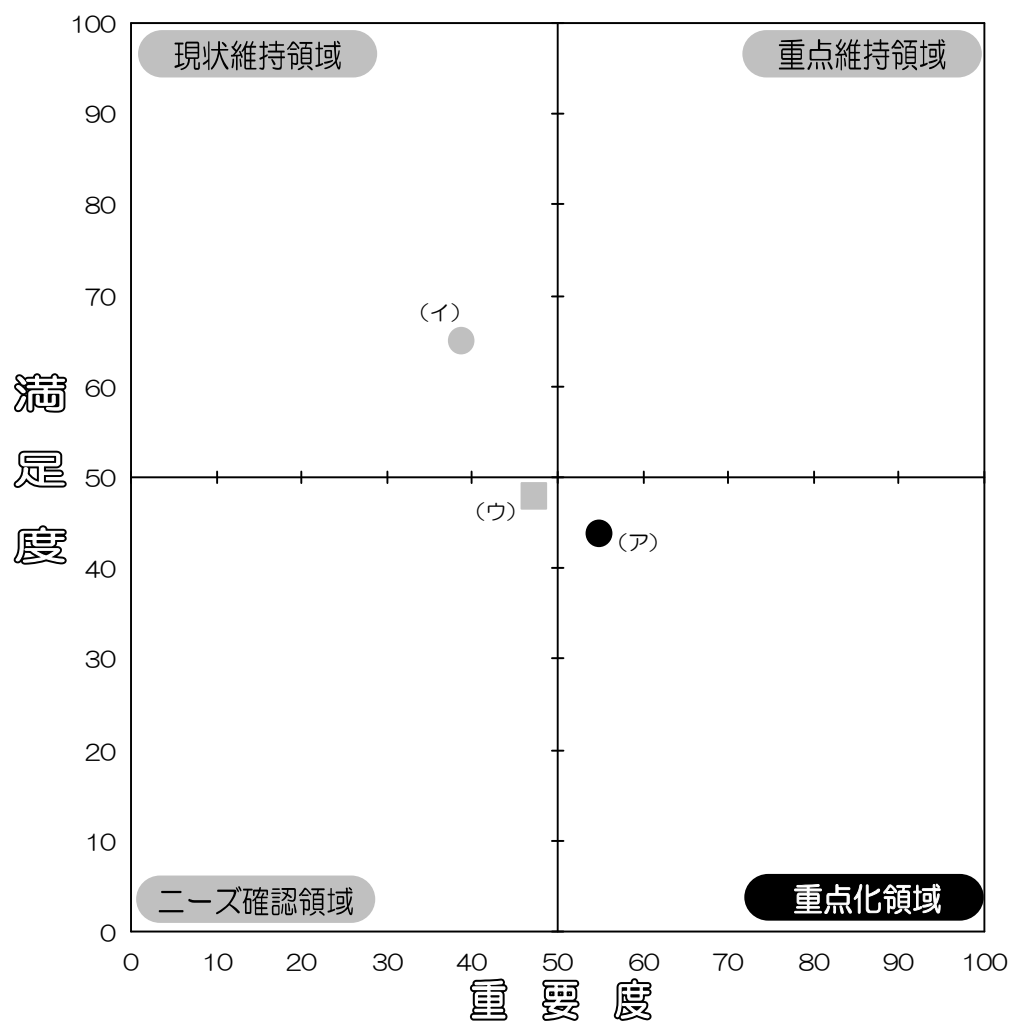
◆基本目標Ⅰ - 3 暮らしの安全性・快適性を高める

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
健康的で快適な暮らしができています【●】	生活を脅かす環境要因が改善されている	大気汚染や騒音などの環境汚染防止対策	(ア)	49.8	40.1	ニーズ確認
	衛生的で美しい生活環境が維持されている	まちの美化対策	(イ)	51.4	45.8	重点化
	安全でおいしい水が安定的に供給されている	安全で良質な水道水の供給	(ウ)	44.8	93.2	現状維持
	良好な住環境が維持・改善されている	快適な住宅環境の創出	(エ)	43.1	58.5	現状維持
安全な食が生産され、身近に購入できている【■】	安全な食が生産されている	農業・漁業の振興	(オ)	42.4	58.0	現状維持
不安なく日常生活を送っている【▲】	安心して消費生活を送ることができている	消費者保護対策	(カ)	37.4	50.4	現状維持
	交通事故の不安を感じることなく外出している	交通安全対策	(キ)	62.1	47.2	重点化
	犯罪の不安を感じることなく暮らしている	防犯対策	(ク)	70.4	45.0	重点化



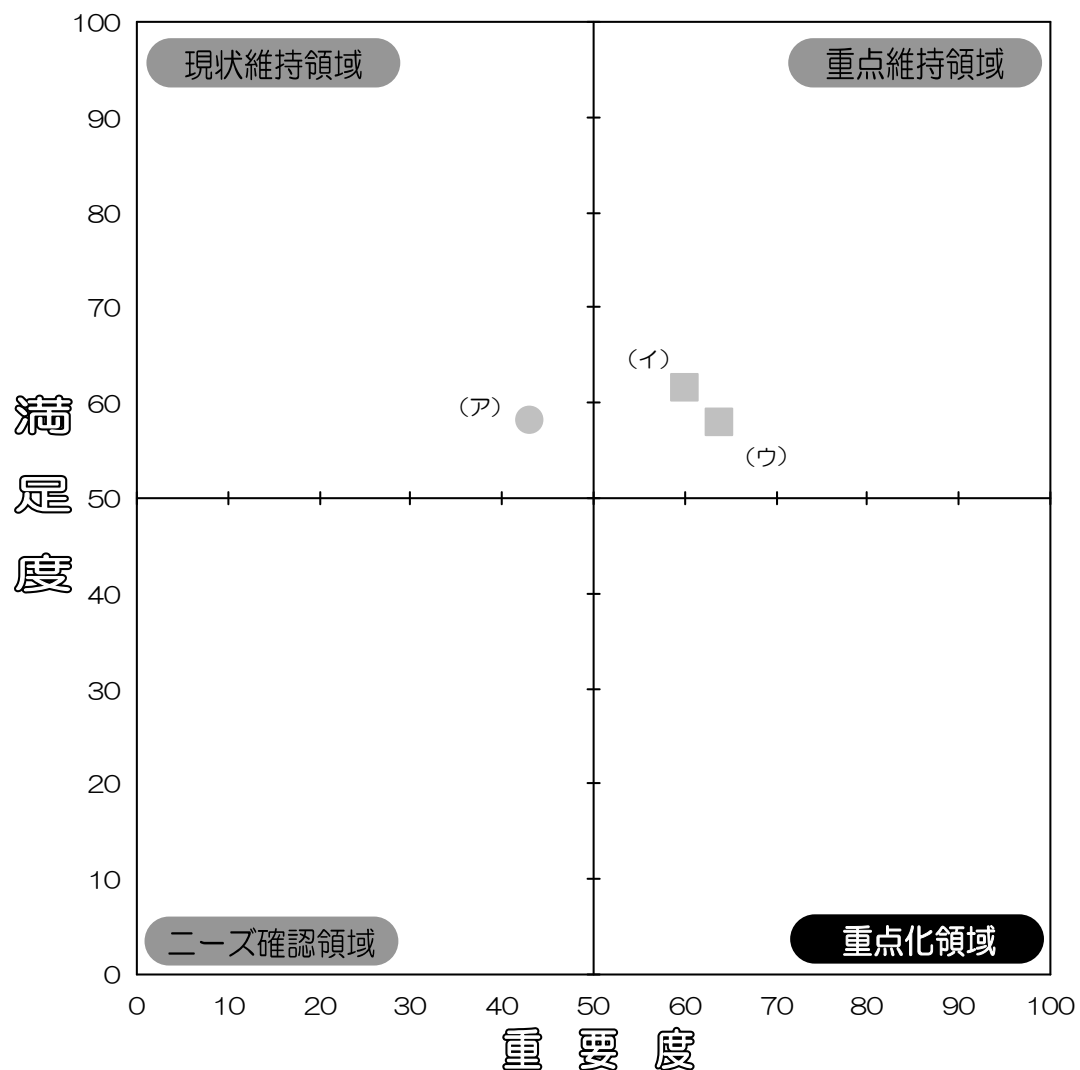
◆基本目標Ⅰ - 4 人も街も災害に強くする

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
災害に対する備えと予防ができている【●】	災害に対する防災対策が講じられている	災害を未然に防ぐための都市基盤整備	(ア)	54.9	43.7	重点化
	火事が減っている	消防機能の充実	(イ)	38.8	65.0	現状維持
災害が起こったとき、迅速・的確な対応ができている【■】	災害に対する危機管理体制が整っている	危機管理対策の充実	(ウ)	47.4	47.9	二ーズ確認



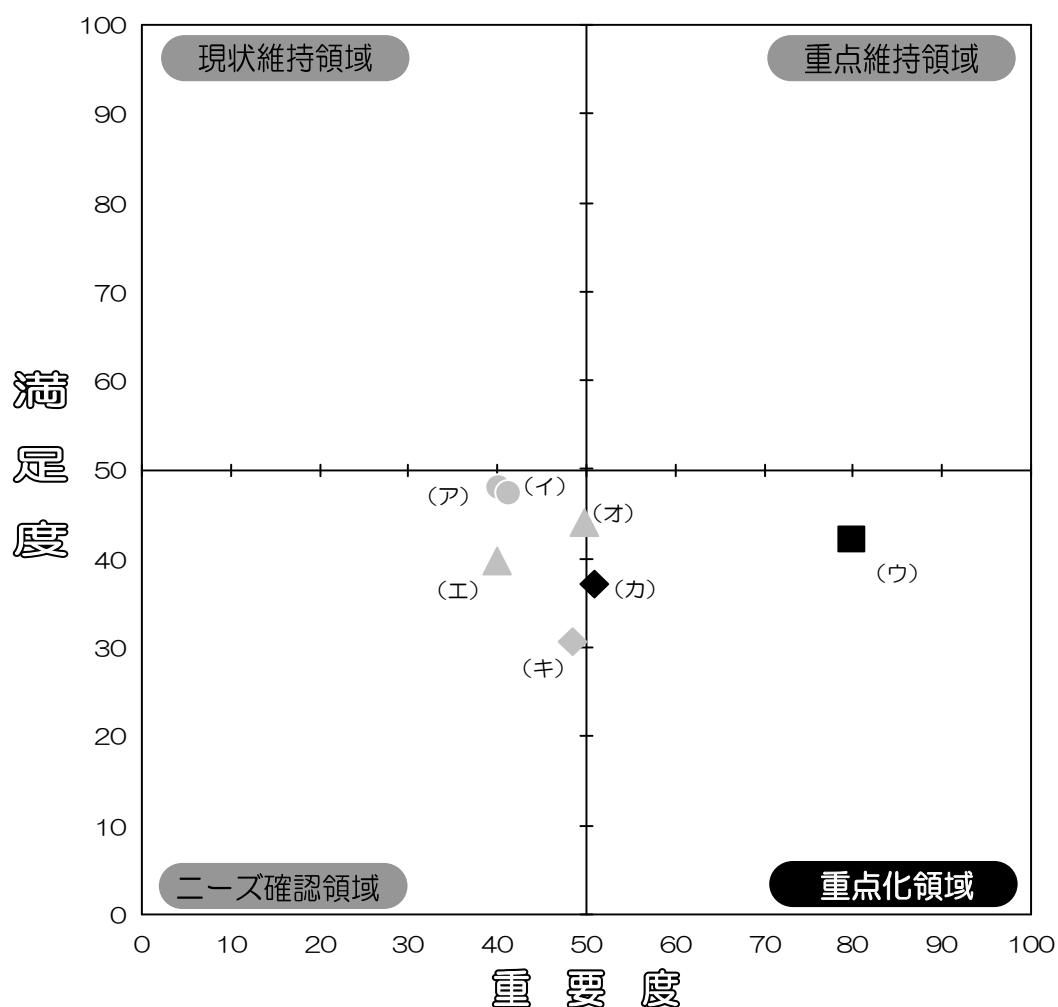
◆基本目標Ⅰ-5 健康を育み、地域医療を充実させる

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
一人ひとりの健康が維持・増進されている【●】	市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる	健康づくりへの支援	(ア)	43.0	58.2	現状維持
誰もが、いつでも、安心して医療が受けられる【■】	必要な医療が安心して受けられる	地域医療体制の充実	(イ)	60.1	61.5	重点維持
	市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	市民病院の充実	(ウ)	63.9	57.9	重点維持



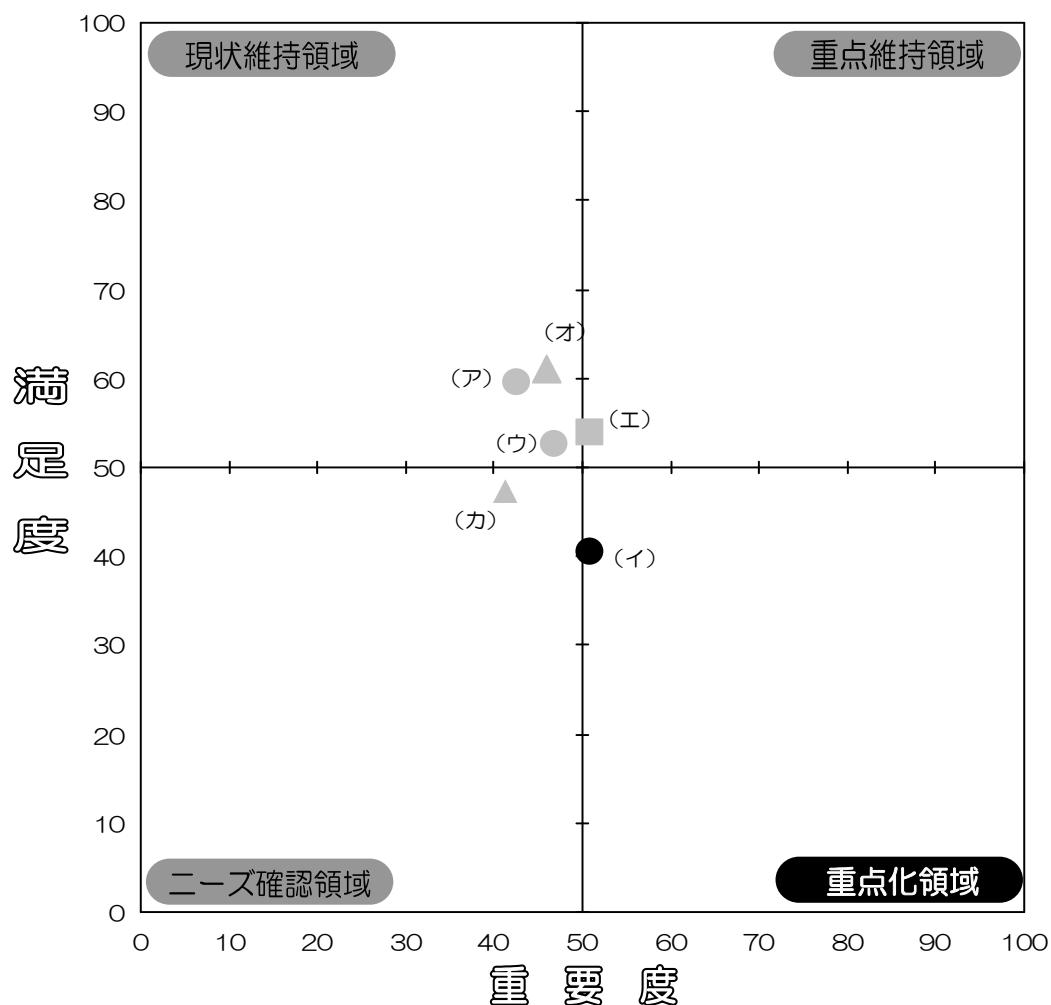
◆基本目標Ⅰ - 6 海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている【●】	拠点の整備が計画的に進んでいる	地域の特性に応じた拠点整備	(ア)	40.1	48.0	ニーズ確認
	良好な景観が形成されている	良好な景観の形成	(イ)	41.4	47.2	ニーズ確認
人や物が盛んに市内を行き交っている【■】	市内の移動がスムーズにできている	道路・交通網の整備	(ウ)	79.8	42.1	重点化
1年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している【▲】	地域の中で多文化共生が行われている	国内・国際交流の推進	(エ)	39.9	39.8	ニーズ確認
	市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている	観光の振興	(オ)	49.8	44.0	ニーズ確認
経済活動が活発に行われている【◆】	多様な資源を活かしあい、市内の事業所に活気がある	商工業の振興	(カ)	50.8	37.2	重点化
	身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている	商店街等への支援	(キ)	48.4	30.6	ニーズ確認



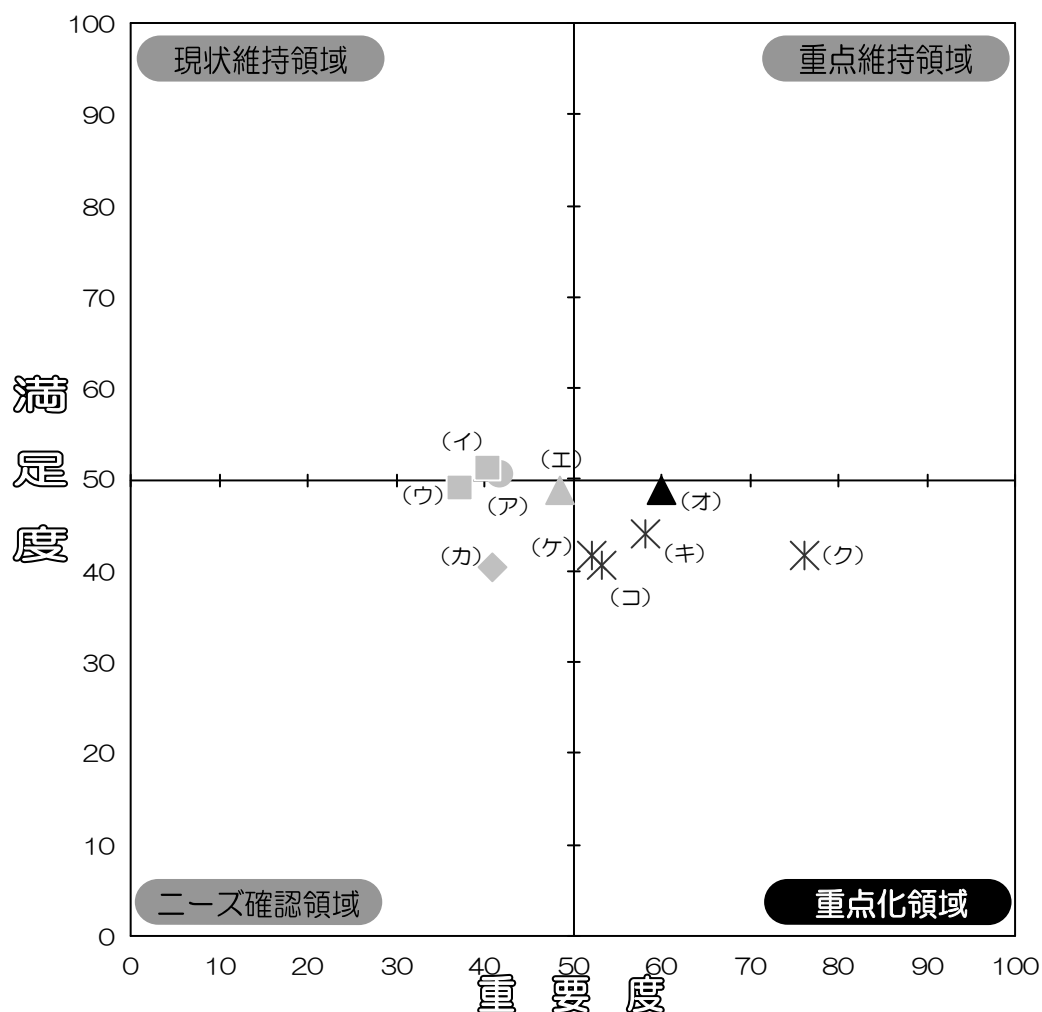
◆基本目標Ⅰ-7 豊かな自然を未来につなぐ

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している【●】	みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる	森林などのみどりの保全	(ア)	42.7	59.5	現状維持
	公共用水域の水質が向上している	海や川などの水質汚濁防止対策	(イ)	50.8	40.4	重点化
	自然環境が保全されている	自然環境の保全	(ウ)	46.9	52.5	現状維持
心安らぐ場所が身近にある【■】	公園を快適に利用している	公園の整備	(エ)	51.0	54.0	重点維持
地球環境への負荷が減っている【▲】	ごみの減量化・資源化が進んでいる	ごみの減量化とリサイクルの促進	(オ)	45.9	61.1	現状維持
	地球環境に配慮して行動している	省エネや新エネなどの地球温暖化対策	(カ)	41.2	47.3	二一ズ確認



◆基本目標Ⅰ-8 みんながみんなを大事にし、見守る

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
平和の尊さが実感できている【●】	非核平和への市民の意識が高まっている	平和意識の高揚	(ア)	41.9	50.5	現状維持
互いの人権を尊重しあっている【■】	あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている	人権尊重意識の高揚	(イ)	40.4	51.1	現状維持
	男女共同参画が実感できている	男女共同参画意識の高揚	(ウ)	37.2	49.1	ニーズ確認
ともに支えあう地域社会になっている【▲】	お互いに助けあう地域の関係ができています	福祉の仕組みづくり	(エ)	48.5	48.8	ニーズ確認
	相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている	国民健康保険や高齢者医療など医療保険制度の充実	(オ)	60.1	48.8	重点化
高齢者・障害者が安心して活動している【◆】	ユニバーサルデザイン化が進んでいる	まちのユニバーサルデザイン化の推進	(カ)	40.8	40.4	ニーズ確認
誰もが必要な支援を受けることができる【*】	必要な介護サービスの支援を受けられる	介護保険制度の充実	(キ)	58.1	44.0	重点化
	高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	高齢者の生活支援	(ク)	76.1	41.7	重点化
	障害者が必要な支援を受け、安心して生活を送っている	障害者の自立支援	(ケ)	52.2	41.6	重点化
	生活困窮者などが必要な支援を受けている	生活困窮者や難病患者者への支援	(コ)	53.2	40.7	重点化



◆全施策

全体をみると、54施策のうち18施策が現状維持領域、5施策が重点維持領域、13施策が二一ズ確認領域、18施策が重点化領域に分布しています。

また、昨年度調査と比較して分布する領域に変更があったのは以下の5施策です。そのうち、今回調査で重点化領域に変更になった施策は、「子どもの安全確保対策」「子どもの健全育成」及び「海や川などの水質汚濁防止対策」の3施策です。

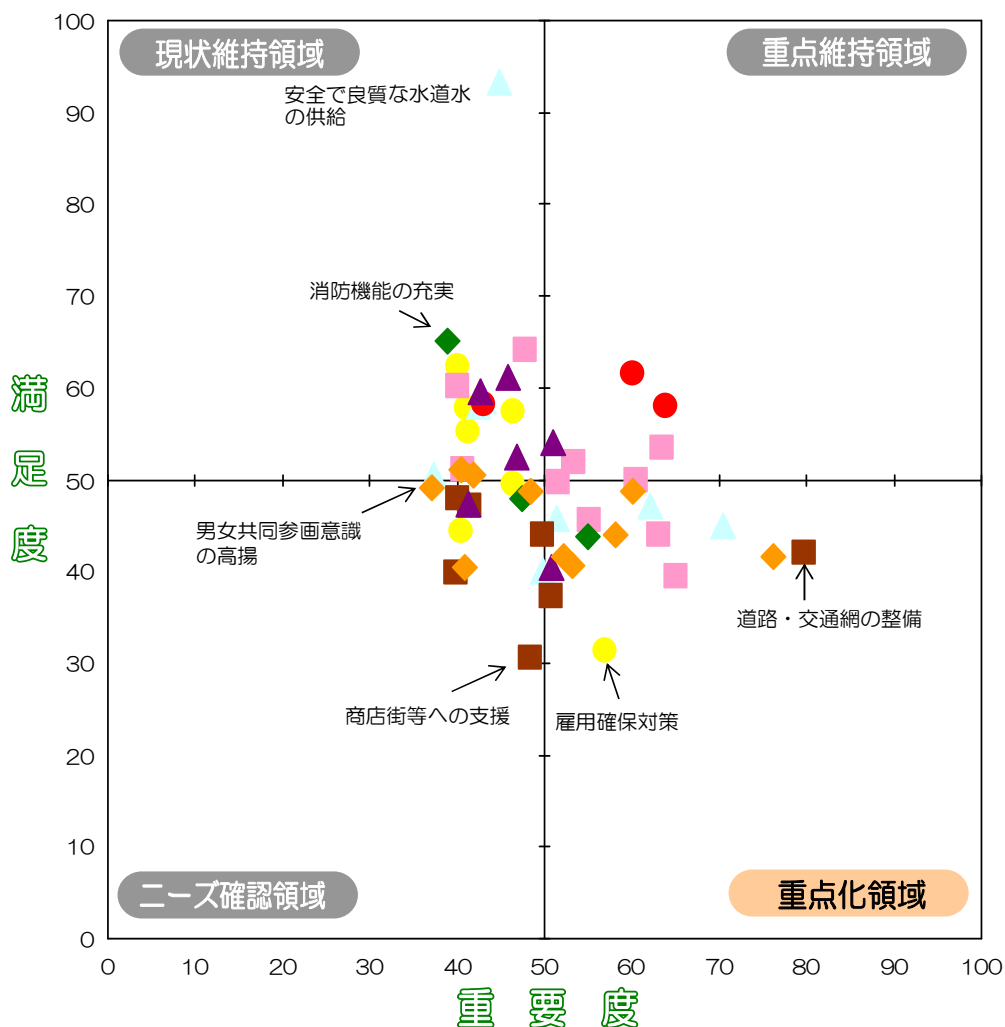
【領域に変更があった施策】

◆「子どもの安全確保対策」「子どもの健全育成」 重点維持領域 ⇒ 重点化領域

◆「海や川などの水質汚濁防止対策」 二一ズ確認領域 ⇒ 重点化領域

◆「消費者保護対策」 二一ズ確認領域 ⇒ 現状維持領域

◆「福祉の仕組みづくり」 現状維持領域 ⇒ 二一ズ確認領域



● 基本目標Ⅰ - 1
「生きがいを創造する」

■ 基本目標Ⅰ - 2
「次世代を育てる」

▲ 基本目標Ⅰ - 3
「暮らしの安全性・快適性を高める」

◆ 基本目標Ⅰ - 4
「人も街も災害に強くする」

● 基本目標Ⅰ - 5
「健康を育み、地域医療を充実させる」

■ 基本目標Ⅰ - 6
「海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する」

▲ 基本目標Ⅰ - 7
「豊かな自然を未来につなぐ」

◆ 基本目標Ⅰ - 8
「みんながみんなを大事にし、見守る」



自由意見

1 岸和田市まちづくりビジョンの体系

アンケートで回収された自由意見について、岸和田市まちづくりビジョン（第4次岸和田市総合計画）の体系に基づき、第2期戦略計画の目指す成果ごとに分類・整理しました。

〔岸和田市まちづくりビジョンの体系〕

基本目標	達成された姿	No.	目指す成果
生きがい を創造する	生涯にわたって能力を伸ばす ことができている	1	生涯学習に取り組む市民が増えている
		2	スポーツを楽しむ市民が増えている
		3	多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる
	誰もが活躍する場が増えている	4	就労機会が確保され、市内で働く人がいきいきと働いている
		5	障害者がいきいきと暮らしている
		6	高齢者がいきいきと暮らしている
	郷土への愛着心が育まれている	7	郷土の文化がしっかりと引き継がれている
次世代を 育てる	安心して子どもを生み育てて いる	8	子どもを生み育てやすい環境が整っている
		9	仕事と子育てが両立できている
	子どもの健康と安全が保たれ ている	10	子どもの心身の健康が保たれている
		11	子どもの人権と安全な生活環境が保たれている
	子どもの個性や能力が育まれ ている	12	等しく教育を受ける機会が保障されている
		13	子どもが個性や能力にあった教育を受けている
		14	安全で快適な教室で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる
	岸和田の担い手が育っている	15	子どもが感受性や社会性を身につけている
		16	子どもたちが夢や目標をもって健全に育っている
		17	あらゆる分野での人材が育っている
暮らしの 安全性・快 適性を高 める	健康的で快適な暮らしができて いる	18	生活を脅かす環境要因が改善されている
		19	衛生的で美しい生活環境が維持されている
		20	安全でおいしい水が安定的に供給されている
		21	良好な住環境が維持・改善されている
	安全な食が生産され、身近に 購入できている	22	地域で安全な食が生産され、消費されている
		23	安心して消費生活を送ることができている
		24	交通事故の不安を感じることなく外出している
		25	犯罪の不安を感じることなく暮らしている
人も街も 災害に強 くする	災害に対する備えと予防がで きている	26	地震や台風などの災害に対する防災対策が講じられている
		27	火事が減っている
	災害が起こったとき、迅速・ 的確な対応ができている	28	災害被害を最小限に抑える危機管理体制が整っている
健康を育 み、地域医 療を充実 させる	一人ひとりの健康が維持・増 進されている	29	市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、心身の健康が維持されて いる
	誰もが、いつでも、安心して 医療が受けられる	30	必要な医療が安心して受けられる
		31	市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている

基本目標	達成された姿	No.	目指す成果
海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する	多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている	32	拠点の整備が計画的に進んでいる
		33	良好な景観が形成されている
	人や物が盛んに市内を行き交っている	34	市内の移動がスムーズにできている
	1年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している	35	地域の中で多文化共生が行われている
		36	市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている
	経済活動が活発に行われている	37	多様な資源を活かしあい、市内の事業所に活気がある
豊かな自然を未来につなぐ	海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している	38	身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている
		39	みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる
		40	公共用水域の水質が向上している
	心安らぐ場所が身近にある	41	自然環境が保全されている
		42	公園を快適に利用している
		43	ごみの減量化・資源化が進んでいる
みんながみんなを大事にし、見守る	地球環境への負荷が減っている	44	地球環境に配慮して行動している
	平和の尊さが実感できている	45	非核平和への市民の意識が高まっている
		46	あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている
		47	男女共同参画が実感できている
	ともに支えあう地域社会になっている	48	お互いに助けあう地域の関係ができている
		49	相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている
	高齢者・障害者が安心して活動している	50	ユニバーサルデザイン化が進んでいる
	誰もが必要な支援を受けることができている	51	必要な介護サービスの支援を受けられる
		52	高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている
		53	障害者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている
		54	生活困窮者などが必要な支援を受けている
市民と議会、行政がそれぞれの役割を果たす	意欲をもって地域活動にかかわっている市民が増えている	55	公共を担う市民や事業者が増え、地域の活動が活発に行われている
	三者が、互いの立場を理解しながら問題解決に取り組んでいる	56	お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている
		57	お互いの情報交換が活発に行われている
適正で、分かりやすい行財政運営をする	行政の責務が果たされていることを市民が実感できている	58	新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている
		59	明確な目標設定と評価により行政運営が行われている
	持続可能な財政運営が行われている	60	自主財源が安定的に確保されている
		61	計画的に財政運営が行われている
	事務を効果的・効率的に行うための体制が整っている	62	効率のかつ円滑に業務が実施されている
		63	資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている
	市民にとって利用しやすい市役所になっている	64	必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる

2 いただいた様々なご意見

原則として回答者からいただいた文言をそのまま掲載していますが、同様のご意見を集約するなどの要約をしています。また、1つのご意見が複数のテーマにまたがる場合は、最も関係が深いと思われるものに割り振っています。

いただいたご意見をテーマ別にみると、「交通事故の不安を感じることなく外出している」「効率的かつ円滑に業務が実施されている」「市内の移動がスムーズにできている」「お互いの情報交換が活発に行われている」のテーマに関するご意見が多く、これらの分野での関心の高さがうかがえます。

1 生涯学習に取り組む市民が増えている

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ 東岸和田市民センターに学生用の自習室(学習スペース)を作ってほしいです。
- ・ 公民館などで楽しみながら学習ができる様な制度があればと思います。例えば、プログラミング教室など。

2 スポーツを楽しむ市民が増えている

自由意見の件数	8
---------	---

- ・ 屋内でのスポーツができる場所を増やして欲しいです。
- ・ 小学校等の体育館を、自由に使えたらと思います。(有料でも)
- ・ 子ども(小中高)の運動できる場所がほとんどない。なるべく安くして、たくさんの人が利用できるスポーツできる場所が欲しい。中央公園にもバスケットゴールが1つしかなく、いつも取り合い。

3 多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 音楽による祭典(クラシック、ジャズ)など、どうでしょう？

4 就労機会が保障され、市内で働く人がいきいきと働いている

自由意見の件数	2
---------	---

- ・ 若い人たちが岸和田で働きたいと思うような企業やホテルが欲しい。
- ・ 企業をもっと誘致し、雇用の拡大をしてほしい。

5 障害者がいきいきと暮らしている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 障害をもつ児童・生徒や大人がどのようなところで学び、活動し、働いているのかももっと市民に教えてほしい。

6 高齢者がいきいきと暮らしている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ シルバー雇用を支援してほしい。雇用の年齢制限をアップしてほしい。
- ・ ペットを連れた高齢の方がたくさんいらっしゃいます。そういう方々がペットと共に他の方々と交流できるようなドッグラン等の設備を希望します。

7 郷土の文化がしっかりと引き継がれている

自由意見の件数	11
---------	----

- ・ だんじりの継続も難しくなると思うので、「町ごと」の取組みではなく、文化財として一本化し、一律に市民が参加する方向になっていけばいいと思います。
- ・ 岸和田市の伝統と文化でもある祭礼のあり方につきましても、このままでは廃れていく一方に思います。郷土の歴史等知らなさすぎると感じます。
- ・ 城下町としての誇りをもった行政を望みます。

8 子どもを生み育てやすい環境が整っている

自由意見の件数	10
---------	----

- ・ 子育て世帯に対しての支援を手厚くすると住民も増え、岸和田市が豊かになると思います。
- ・ 医療費助成の対象が中学生までなので、とても助かりました。
- ・ 市の広報に、子育て世代が遊べるところを紹介してもらえると助かります。

9 仕事と子育てが両立できている

自由意見の件数	14
---------	----

- ・ 仕事をしたくても子供を預ける保育園がなくて苦労した。もっと保育園が増えればいいと思う。
- ・ 現在、小学生の子どもを学童に預けていますが長期休みになると、子どもを預けてから出勤するという体制がとれません。せめて7時半から8時に学童も登校できるようにしてほしいです。
- ・ 学齢期の子どもの放課後対策が早く進むといいなと思います。

10 子どもの心身の健康が保たれている

自由意見の件数	3
---------	---

- ・ 中学校給食を実施してくれてありがとうございました。

11 子どもの人権と安全な生活環境が保たれている

自由意見の件数	12
---------	----

- ・ 不審者情報をよく聞くので、下校時や夕方の公園など警察のパトロール強化お願いしたいです。(最近、防犯パトロールの車も見ないし、警察の人も見ない)
- ・ 通学路の不備
- ・ 子供の通学路が危険な所が多々あります。車がどんどん増えています。安全対策が必要だと思います。

12 等しく教育を受ける機会が保障されている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 高校卒業後の学校教育(大学・専門学校等)への援助、奨学金等の充実を希望。
- ・ 小中学校、1クラスの人数を減らしてほしい。
- ・ 校区は決められていると思うが、購入したい家から遠い小中学校になってしまう。自宅から近い小中学校(例えば貝塚市)へ通学できるようにしてほしい。

13 子どもが個性や能力にあった教育を受けている

自由意見の件数	19
---------	----

- ・ 来年度から全国的に夏休みを短くして、長期の休みを他の月にもっていくと聞きましたが、ぜひ岸和田でも実施してほしいです。
- ・ 岸和田市は特に学校関連の対策が他市より遅れているように感じる。
- ・ 学校教育の底上げを図り、今後の岸和田を背負う子供たちが経済力、商売力を付け、盛り上げていく仕組み作りをして欲しい。

14 安全で快適な教室で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる

自由意見の件数	10
---------	----

- ・ 早くエアコンを取り付けてあげて下さい。暑すぎて夏は平均点が下がると聞きました。体調も崩しやすくなります。
- ・ 中学校、小学校ともに校舎がボロボロです。トイレも便器にヒビが入っている、排水溝の流れは悪い、トイレ掃除道具は古くて汚いです。年寄りよりも、子供たちにお金を使ってあげて下さい。

15 子どもが感受性や社会性を身につけている

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ 挨拶や、通学時に歩道を歩くことなどを学校でしっかり教育するようにしてほしい。
- ・ 子どもの社会性。自転車で歩道を通行するときは、歩行者を優先するところを理解していない子をよく見る。
- ・ 子どもたちに人間性、社会性を身につけさせる取組が必要。予備校、和歌山大学と協力しレベルアップを図る。
- ・ 学校等の教育機関が勉強のみでなく、常識を基本的に教えてあげてほしい。

16 子どもたちが夢や目標をもって健全に育っている

自由意見の件数	15
---------	----

- ・ 子ども、青少年の健全育成にもっと目を向けて欲しいと思います。
- ・ 子どもたちの健全育成についてはもっと力を入れるべきだと感じます。登校時間を過ぎているにも関わらずちらほらと見かける子どもたちや、平日にも関わらずお昼の飲食店で見かける子どもたち。学力低下にも繋がりがねない問題かと思っています。

17 あらゆる分野での人材が育っている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 住んでいることを喜べる市であってほしいと思います。まずは教育、人材育成です。時間がかかるからといって後回しにしていっていつまでも良い人材は育ちません。
- ・ ダイバーシティの対応。教育面では多種多様な考え方を学び、多言語の取り込みもしてほしい。

18 生活を脅かす環境要因が改善されている

自由意見の件数	17
---------	----

- ・ 毎年11月3日のイレブンスリー暴走に悩まされておりましたが、国道26号を一部封鎖するという形をとってもらって、はじめて11月3日にゆっくり寝ることができました。
- ・ 公園や駐車場で爆竹やドリフトの車の音がうるさい。

19 衛生的で美しい生活環境が維持されている

自由意見の件数	18
---------	----

- ・ ノラ猫にエサをやりに来る方がいて、家の周りに猫の糞尿被害で困っている。
- ・ ゴミのポイ捨てが多いように思う。

20 安全でおいしい水が安定的に供給されている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 夏の水道水の水がまずいので、どうにかして下さい。

21 良好な住環境が維持・改善されている

自由意見の件数	12
---------	----

- ・ 住宅街の整備、道路、緑の充実に力を入れて下さい。
- ・ 空き家の有意義な活用。
- ・ これからも住みやすいまちづくりをお願いします。

22 地域で安全な食が生産され、消費されている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 農業に関する情報。就農、帰農、休耕地、農業体験、兼業でできる農業、農業委員会、水利権、資金援助などの情報が欲しい。

23 安心して消費生活を送ることができている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ プレミアム付商品券を購入したとき、使用できる店舗の変更があり、その対応も不十分でした。きちんと連携し、対応して欲しかった。

24 交通事故の不安を感じることなく外出している

自由意見の件数	37
---------	----

- ・ 道路に側溝が多く、蓋もしていないので危なくて仕方がない。信号無視の車や学生も多く、交通ルールを守らない人が多い。
- ・ 自転車の左側通行を守らず逆走している人も多すぎて危ない。自転車のルールをもっと発信してほしい。
- ・ 高齢ドライバーの危険運転が多く、対策が必要と思います。

25 犯罪の不安を感じることなく暮らしている

自由意見の件数	22
---------	----

- ・ 防犯カメラを増やしてほしい。
- ・ LEDの防犯灯増やす。
- ・ 変な人が多くて、夜一人で歩くのが怖いです。まだまだ治安が悪いと思います。

26 地震や台風などの災害に対する防災対策が講じられている

自由意見の件数	3
---------	---

- ・ 防犯や災害対策に対してはもっと全面的に対策例を出したりして誰もが無意識のうちに目に入るようにすべきだと思う。
- ・ 高齢者や足の不自由な人はどこにどのように逃げたらよいかわかりません。

27 火事が減っている

自由意見の件数	0
---------	---

28 災害被害を最小限に抑える危機管理体制が整っている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 危機管理対応施設の未整備
- ・ 地震（津波）の時に避難場所が大芝小学校であることに疑問があります。
- ・ 避難所の収容人数に不安を持っています。

29 市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、心身の健康が維持されている

自由意見の件数	7
---------	---

- ・ いきいき百才体操のチラシを広報に載せたり、各家庭に配布したりして活動を広げていく。
- ・ 女性検診（子宮ガン、乳ガンなど）。若年層は子宮頸ガン（2年に1度）しか受けられないので、40 才以上でも子宮頸ガン、乳ガン検診を受けられるようにしてほしい。

30 必要な医療が安心して受けられる

自由意見の件数	2
---------	---

- ・ 医療費を安くして欲しい。
- ・ 通いやすい精神科の病院が山手にはほとんどない。

31 市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている

自由意見の件数	9
---------	---

- ・ 市民病院の看護師を増やして、ゆとりある病院にしてほしい。
- ・ 市民病院のレスパイト入院を拡充させてほしい。
- ・ 市民病院にはお年寄りや足の不自由な人が多いのに、洋式トイレが少なくて困っています。皆さん並んでいるので、できれば和式をなくして洋式に変えてもらえたらなあと思います。

32 拠点の整備が計画的に進んでいる

自由意見の件数	22
---------	----

- ・ 市内の各地域の特性を踏まえて、商工業・農林水産業・文化教育・自然の公園の緑地のエリアなどを明確にして官民学が連携して都市計画を進めるべき。財政の配分を効率化して各エリアの整備を急ぐこと。
- ・ 久米田駅前、春木駅前、高架化実現早くして下さい。
- ・ 泉州山手線の早期整備に期待しています。

33 良好な景観が形成されている

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ 無電柱化の推進
- ・ 岸和田の各所の街並みの整備が全くなっていない。役所近くのところだけが整えられているだけで、他は荒れ放題です。

34 市内の移動がスムーズにできている

自由意見の件数	30
---------	----

- ・ 府道 230 号線が整備され、国道 170 号（大阪外環状線）とつながり格段に便利になった。
- ・ 路線バスに関してはうまく機能していないように感じる。
- ・ 車を持たない特に若い人たちやお年寄りのために少しでも便利になればと思います。

35 地域の中で多文化共生が行われている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 岸和田在住の外国人の声聞いてみてはどうでしょう。

36 市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている

自由意見の件数	11
---------	----

- ・ 閑空から近いまちとして、もっと紀州街道を商店として形成し、旅館など日本らしいものを作って、他国にPRし、もっと意識を高めていかないと他県から見てもレベルが低くなってしまう。縦・横のあるまちだから、こどもにも日本独自の教育をしていてもらいたい。
- ・ 岸和田城を利用する行事、イベントをもっと増やすべきだと思う。

37 多様な資源を活かしあい、市内の事業所に活気がある

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ だんじりに頼らずに和泉市のように大学やホテル等をつくってほしい。
- ・ 道の駅はJAの「愛彩ランド」を中心ににぎわっているが、岸和田市の魅力を体感できる施設（観光施設、物販施設等）の追加開発を希望する。例えば「いよやかの郷」に足湯施設を設置するなど。

38 身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている

自由意見の件数	11
---------	----

- ・ 積極的な企業誘致、魅力的な観光スポットや大型ショッピングモールの開発等、市外から「ヒト・モノ・カネ」が入る仕組みが必要。

39 みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる

自由意見の件数	3
---------	---

- ・ もっと緑を増やして欲しい（公園など）
- ・ 南部にはブナ原生林をはじめとする緑豊かな岸和田は更なる自然と調和するまちづくりを推進すべきである。歩道の確保と植栽により緑を増やし歩行者の安全と安らぎの充実をはかる必要がある。公園を更に緑、例えばビオトープなど、水と緑の調和など、一歩進んだ緑化に進むべきである。海岸も砂浜など自然の融和を期待したい。

40 公共用水域の水質が向上している

自由意見の件数	2
---------	---

- ・ 下水道工事山手地区は取り残されています。汚水（生活排水）を川に流していることは環境にも良くないはずです。山手地区こそ下水道設備をして上流からきれいな水が流れて来ることが望ましいと思います。
- ・ 海や川の水質汚濁をなんとかしてほしい。

41 自然環境が保全されている

自由意見の件数	2
---------	---

- ・ 自然がたくさんあっていいところです。
- ・ 山を削るのをやめてほしい!!自然が大切です。虫もいなくなりますよ!!

42 公園を快適に利用している

自由意見の件数	17
---------	----

- ・ 公園遊具の充実
- ・ とんぼ池公園駐車場を無料又は時間単位にし、市民が利用しやすい公園にして欲しい。(1日 600 円だと市民は頻繁に利用しようとは思わない)
- ・ ほとんどの公園は子どものボール遊びが出来ません。昔みたいに子供たちが遊べる所が少ない。遊ぶ場所をもっと多く提供してあげて欲しい。

43 ごみの減量化・資源化が進んでいる

自由意見の件数	18
---------	----

- ・ ゴミの減量化が大切なことはよくわかるのですが、ゴミ袋の値段が、貝塚市などに比べて高すぎるような気がします。
- ・ 焼却場をもっと自由に受付してほしい。
- ・ ごみの分別でちゃんとリサイクルされているのかわからない。

44 地球環境に配慮して行動している

自由意見の件数	0
---------	---

45 非核平和への市民の意識が高まっている

自由意見の件数	0
---------	---

46 あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている

自由意見の件数	2
---------	---

- ・ 岸和田市民だれもが平等を意識していけるようにしてほしい。

47 男女共同参画が実感できている

自由意見の件数	0
---------	---

48 お互いに助けあう地域関係ができている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 地元のイベントは地元の人間しか入れないオーラがあるので行きにくい。

49 相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ もっと健康に関する市政内容の充実を考えてください。

50 ユニバーサルデザイン化が進んでいる

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ ユニバーサルデザイン化は遅れているように思います。

51 必要な介護サービスの支援を受けられる

自由意見の件数	2
---------	---

- ・ もっと在宅介護を助けるような制度がどんどん充実してほしいです。
- ・ 介護保険料が他市に比べ高いので安くしてほしい

52 高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている

自由意見の件数	9
---------	---

- ・ 高齢者の有料住宅があまりにも高く、利用できない人が多い。これをもっと安く入居できるようにしてほしい。
- ・ 自分が高齢者になり1人身になった時の事が不安である。病院、支援、施設など充実がほしい。

53 障害者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ 障害者の就労施設が少なく、働けない。重度の方への支援もしっかり考えてほしい。
- ・ 発達障害児童を扱える、又は指導出来る教員の少なさ、そして親へのサポート体制のなさに困っています。
- ・ 必死に働くことへ意欲が失せる。車イス使用者だけが障害者だと認識している企業及び病院、学校、地域等々。内部障害者の困窮現状をご存知か？

54 生活困窮者などが必要な支援を受けている

自由意見の件数	23
---------	----

- ・ 生活保護の厳格化
- ・ 生活保護の不正受給をしっかりと取締り、市民の税金をもっと必要な所に使ってほしい。

55 公共を担う市民や事業者が増え、地域の活動が活発に行われている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 各種審議会への市民委員の参画の促進、また市民委員予備軍の育成が必要です。

56 お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている

自由意見の件数	0
---------	---

57 お互いの情報交換が活発に行われている

自由意見の件数	24
---------	----

- ・ SNSを活用して声を届けやすくしてほしい。
- ・ 岸和田市は色々なことをやっておられると思うが何をやっているのか見えてこない。
- ・ 市のHPでほしい情報が探しにくい。ex、年末年始のごみの収集日、市組織ごとの事業内容のまとめが不十分(新着情報だけが目立っている)。

58 新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている

自由意見の件数	6
---------	---

- ・ 理想でなく、身近に感じる現実的な市政改革を望みます。
- ・ 市職員の意識改革。住民サービスを忘れず、市職員としてのプライドを持ってください。
- ・ 予算的に厳しい等、難題が山積みし、大変かじ取りの難しいお仕事に従事されていることと存じますが、このような時だからこそできる見直しもあろうことかと思います。どうか、いい方向に導いてください。

59 明確な目標設定と評価により行政運営が行われている

自由意見の件数	3
---------	---

- ・ 市長の当初の施策が実行されていないのではないか。この4年間で何をしてきたのか明確になっていない。
- ・ 市の政策において一つの内容に対して必ず具体策案を明示してほしい。

60 自主財源が安定的に確保されている

自由意見の件数	21
---------	----

- ・ 公民館の有料化
- ・ 市の財源を確保することが良い市政につながるのではないかと思います。
- ・ 市民税が高い

61 計画的に財政運営が行われている

自由意見の件数	15
---------	----

- ・ 財政危機といわれていることに市民としてはすごく不安を感じます。
- ・ 税金は考えて大切に使って下さい。

62 効率的かつ円滑に業務が実施されている

自由意見の件数	34
---------	----

- ・ もっと業務効率化を図ってください。税金の無駄遣いなど言われないように仕事の内容見直してください。
- ・ 各部署の担当職員さんは、頭が下がる程よく頑張ってもらっていますが、全体となると、うまくいかないのですね。依然縦割り行政が色濃いような気がいたします。
- ・ 職員の意識を変えてもらい、必要な市民サービスが安定的に継続して提供できるようにしてもらいたい。

63 資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている

自由意見の件数	16
---------	----

- ・ 市役所を早く建て替えたほうが良いと思います。
- ・ 市役所や図書館などの古い建物内のトイレをきれいにしてほしい。
- ・ 図書館の建設
- ・ 市役所もキレイにしてください。中も古く、分かりにくいです。

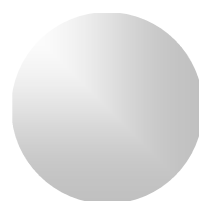
64 必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる

自由意見の件数	9
---------	---

- ・ 近隣市では、市役所でパスポートの申請ができると聞きました。当市でもできませんか？
- ・ 仕事をしているので、土曜日は市役所を開庁してほしい。

その他の意見

- ・ IT、IoTを活用したまちづくり。
- ・ 犬猫等殺処分ゼロへ向けての対策を推進していただきたいです。
- ・ 良いまちにしてください。ずっと大人になっても住み続けたいです。
- ・ 各種審議会がありますが、委員の意思が反映されず原案が可決される状況を改善すべきでは。



卷末資料

平成29年度 岸和田市市民意識調査

～ あなたのご意見をお聞かせください ～

～ ご協力をお願い ～

岸和田市では、市民の皆様からご意見をお聞きし、今後の市政運営に役立てるため、「岸和田市市民意識調査」を実施しています。

この調査は、市民の皆様から市の取組に対する満足度及び重要度についてご意見をお聞きするものです。「これまでの施策が、どれくらい効果があったのか？」「今後、力を入れる必要がある施策は何か？」を確認しながら、今後の市政運営を進めていきたいと考えています。

今回の調査は、無作為に抽出した岸和田市にお住まいの15歳以上の方々4,000人に、無記名でのご回答をお願いしています。個人の秘密がもれたり、他の用途に使われたりするなどのご迷惑をおかけすることは一切ありません。お手数をおかけし恐縮ですが、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、集計結果は市のホームページなどで公表する予定です。

◇ 記入上の注意 ◇

- 1 お送りした宛名のご本人がお答えください。お名前の記入は不要です。
- 2 何らかの事情で宛名のご本人が記入できない場合には、ご本人の意思を反映してご家族の方などが記入してくださいと幸いです。
- 3 記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れて、**平成 29 年 6 月 9 日（金）までに郵便ポストに投函**してください（切手は不要です。）。
- 4 記入に当たってご不明な点がございましたら、最終ページに記載の担当までお問い合わせください。



I 最初に、あなた自身のことについてお聞きします。

問 1 あなたの性別は？

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問 2 あなたの年齢（平成 29 年 5 月 1 日現在の満年齢）は？

1. 15～19 歳	5. 50～59 歳
2. 20～29 歳	6. 60～64 歳
3. 30～39 歳	7. 65～69 歳
4. 40～49 歳	8. 70 歳以上

問 3 あなたがお住まいの小学校区は？（校区名が分からない場合は、町丁名を記入してください。）

1. 中 央	9. 修 斉	17. 八木南
2. 城 内	10. 東葛城	18. 山直北
3. 浜	11. 春 木	19. 城 東
4. 朝 陽	12. 大 芝	20. 山直南
5. 東 光	13. 城 北	21. 大 宮
6. 旭	14. 新 条	22. 光 明
7. 太 田	15. 八 木	23. 常 盤
8. 天神山	16. 八木北	24. 山 滝

※小学校区が分からない場合

⇒ _____ 町 _____ 丁目

問 4-1 あなたの職業は？

1. 農林漁業	6. 専業主婦(夫)
2. 自営業	7. 無職
3. 会社員・公務員	8. その他
4. パート・アルバイト	()
5. 学生	

問 4-2 前問で 1 から 5 及び 8 とお答えの方にお聞きます。あなたの勤務地・通学地は？

1. 岸和田市
2. 大阪府内（岸和田市を除く。）
3. 大阪府外

問 5-1 あなたの出生地（お生まれ）は？

1. 岸和田市
2. 大阪府内（岸和田市を除く。）
3. 大阪府外

問 5-2 岸和田市に住んでいる年数は？

1. 20 年以上	3. 5～9 年
2. 10～19 年	4. 5 年未満

問 6-1 あなたの（同居している）家族構成は？

1. 単身
2. 夫婦
3. 親子（2 世代）
4. 親・子・孫（3 世代）
5. その他（ ）

問 6-2 前問で 3、4、5 とお答えの方にお聞きます。あなたを含む同居の家族は何人ですか？

1. 2 人	3. 4 人
2. 3 人	4. 5 人以上

問 7-1 あなたには、現在、養育中の子どもがいらっしゃいますか？

1. いる
2. いない

問 7-2 前問で 1 とお答えの方にお聞きます。養育中のお子さんは、次のどれに該当しますか？（該当する欄に、人数を記入してください。）

	人数
1. 就学前（0～5 歳）	
2. 小学生	
3. 中学生	
4. それ以外（高校生や大学生）	

問 8 あなたの同居の家族（あなた以外）に、65 歳以上の高齢者がいらっしゃいますか？

1. いる	2. いない
-------	--------

問 9-1 あなたは、現在、長期的な病気や障害を抱えていらっしゃいますか？

1. 抱えている
2. 抱えていない

問 9-2 前問で 1 とお答えの方にお聞きます。あなたは、長期的な病気や障害が原因で日常生活に支障をきたしていらっしゃいますか？

1. 支障がある
2. やや支障がある
3. あまり支障はない
4. 支障はない

Ⅱ まち全体の印象などについてお聞きます。

問 10-1 あなたは、岸和田市の住みやすさについてどう思われますか？ あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1. 住みよい	2. まあ住みよい	3. どちらともいえない
4. どちらかといえば住みにくい	5. 住みにくい	6. 分からない

問 10-2 あなたは、岸和田のまちを誇りに思いますか？ あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1. そう思う	2. まあそう思う	3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない	5. そう思わない	6. 分からない

問 10-3 あなたは、岸和田市のまちづくりのルールを定めた「岸和田市自治基本条例」を知っていますか？ あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1. 内容までよく知っている	2. どのようなものかある程度知っている
3. 名前は聞いたことがある	4. まったく知らない

Ⅲ あなた自身の感じ方についてお聞きます。

問 11 あなたは、次の各記述をどう思われますか？ 各項目ごとにあてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

項 目	そう思う	まあそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	分からない・意見なし
ア 生きがいを感じることがある	5	4	3	2	1	0
イ 仕事と生活の調和が取れている	5	4	3	2	1	0
ウ 岸和田は、子どもを生み育てやすい	5	4	3	2	1	0
エ 安全な水が安定して供給されている	5	4	3	2	1	0
オ 農業や漁業に魅力がある	5	4	3	2	1	0
カ 国際化が進んでいる	5	4	3	2	1	0
キ 岸和田市が多くの観光客でにぎわい観光の振興が十分である	5	4	3	2	1	0
ク 商工業に活気がある	5	4	3	2	1	0
ケ 働く意欲のある人に働ける場所が確保されている	5	4	3	2	1	0
コ 岸和田の歴史や伝統がしっかりと引き継がれている	5	4	3	2	1	0
サ 岸和田市は、みどりが豊かである	5	4	3	2	1	0
シ 海や川の水がきれい	5	4	3	2	1	0
ス 多様な動植物が生息している	5	4	3	2	1	0
セ 平和は大切だ	5	4	3	2	1	0
ソ 男女がそれぞれの能力を十分に発揮しあい、あらゆる場面で協力し合っている	5	4	3	2	1	0
タ 医療保険制度が適正に運営され、安心して暮らせている	5	4	3	2	1	0
チ 介護が必要になったとき、適切な介護サービスを受けることができる	5	4	3	2	1	0
ツ 広く市政に参加できる機会や情報提供が保障されている	5	4	3	2	1	0
テ 市民の声が市政に反映されている	5	4	3	2	1	0
ト 市役所への手続きの申請や相談の窓口が利用しやすい	5	4	3	2	1	0
ナ 全体として、市役所の仕事に満足している	5	4	3	2	1	0
ニ 市役所から発信された情報（広報きしわだ、ホームページ等）が分かりやすい	5	4	3	2	1	0
又 効率的で効果的に市政の運営がなされている	5	4	3	2	1	0

Ⅳ あなたがお住まいの地域（小学校区）についてお聞きします。

問 12

あなたは、次の各記述をどう思われますか？ 各項目ごとにあってはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

項 目	とても思っています	まあ思っています	どちらでもない	あまり思っていない	全く思っていない	分からない・意見なし
ア 子育てに関する不安を相談できる機会や場がある	5	4	3	2	1	0
イ 働きながら子育てができる環境が整っている	5	4	3	2	1	0
ウ 子どもが心身ともに健康に育つ環境が整っている	5	4	3	2	1	0
エ 子どもが地域で安全に遊べる	5	4	3	2	1	0
オ 子どもたちは適正規模・適正配置の学校で学んでいる	5	4	3	2	1	0
カ 子どもの個性や能力にあった教育が行われている	5	4	3	2	1	0
キ 安全で快適な教育環境である	5	4	3	2	1	0
ク 子ども一人ひとりに感受性や社会性が身についている	5	4	3	2	1	0
ケ 子どもたちの健全育成を図るための環境が整っている	5	4	3	2	1	0
コ 産業や福祉、教育など、様々な分野でリーダーが育っている	5	4	3	2	1	0
サ ごみのポイ捨てなどがなく、きれいなまちである	5	4	3	2	1	0
シ 秩序があり、美しい街並みが形成されている	5	4	3	2	1	0
ス 安心して歩道を通行することができる	5	4	3	2	1	0
セ 地域の治安がだんだん悪化している	5	4	3	2	1	0
ソ 地域の防災力が高まっている	5	4	3	2	1	0
タ 消防機能が充実している	5	4	3	2	1	0
チ 救急医療体制が充実している	5	4	3	2	1	0
ツ 安心して医療が受けられる	5	4	3	2	1	0
テ 鉄道駅周辺の市街地に活気がある	5	4	3	2	1	0
ト 景観がよく保全されている	5	4	3	2	1	0
ナ 市内をスムーズに移動できる	5	4	3	2	1	0
ニ 心安らぐ公園や親水空間などが身近にある	5	4	3	2	1	0
ヌ 人種差別、部落差別などの人権にかかわる差別が地域にある	5	4	3	2	1	0
ネ 困ったときに近くに相談できる人や場所がある	5	4	3	2	1	0
ノ ともに支えあう関係がある	5	4	3	2	1	0
ハ ユニバーサルデザイン化※が進んでいる	5	4	3	2	1	0
ヒ 高齢者が安心して生活できている	5	4	3	2	1	0
フ 障害者が自立した生活ができている	5	4	3	2	1	0
ヘ 生活に困窮する人が孤立せずに必要な支援を受けている	5	4	3	2	1	0
ホ 多くの市民や事業者が、公共的な活動を行っている	5	4	3	2	1	0

※ 「ユニバーサルデザイン」

年齢、性別、国籍、身体などの個人の特性や能力に関わりなく、まちづくりや商品デザインなどに関し、すべての人が利用しやすいデザインを最初から取り入れ、障壁をつくらないこと。

V 日常生活などについてお聞きします。

問 13	あなたは、自発的な学習に取り組んだり、趣味の会やサークル活動に参加していますか？	1 している	2 していない
問 14	あなたは、この1年間に自分の知識や技術を何らかのかたちで地域に活かしたことがありますか？	1 ある	2 ない
問 15	あなたは、スポーツ（運動）を定期的（週1回以上）にしていますか？	1 している	2 していない
問 16	あなたは、この1年間に芸術・文化活動（コンサートや演劇などの鑑賞を含む。）を行ったことがありますか？	1 ある	2 ない
問 17	あなたは、騒音や大気汚染などの公害に悩まされていますか？	1 いる	2 いない
問 18	あなたは、地元産の食品を優先して買いますか？	1 買う	2 買わない
問 19	あなたは、この1年間に何らかの消費者トラブルにあったことがありますか？	1 ある	2 ない
問 20	あなたは、災害の際の非常持出し品や食糧などを準備していますか？	1 している	2 していない
問 21	あなたは、災害の際の緊急避難場所がどこか知っていますか？	1 知っている	2 知らない
問 22	あなたは、運動や食事など健康に気をつけていますか？	1 いる	2 いない
問 23	あなたは、日常生活の中でストレスを感じることはありませんか？	1 ある	2 ない
問 24	あなたは、かかりつけ医をもっていますか？	1 もっている	2 もっていない
問 25	あなたは、地元の商店や商店街で頻繁に買い物をしますか？	1 する	2 しない
問 26	あなたは、ごみの減量化やリサイクルに取り組んでいますか？	1 いる	2 いない
問 27	あなたは、省エネルギーに取り組んでいますか？	1 いる	2 いない
問 28	あなたは、この1年間にボランティア活動や地域の自治活動に参加したことがありますか？	1 ある	2 ない

Ⅵ これまでの取組についてお聞きします。

問 29

あなたは、次に示す 54 個の岸和田市の取組についてどの程度満足していますか？ 各項目に当てはまる番号を 1 つずつ選んで○をつけてください。

項 目		満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	分からない・意見なし
1	多様な学習機会の提供	5	4	3	2	1	0
2	スポーツを楽しむ環境の整備	5	4	3	2	1	0
3	文化・芸術の振興	5	4	3	2	1	0
4	障害者の社会参加機会の拡充	5	4	3	2	1	0
5	高齢者の社会参加機会の拡充	5	4	3	2	1	0
6	子育て家庭の不安や負担の軽減対策	5	4	3	2	1	0
7	保育の充実	5	4	3	2	1	0
8	子どもの健康管理	5	4	3	2	1	0
9	子どもの安全確保対策	5	4	3	2	1	0
10	子どもの適正な就園・就学の確保	5	4	3	2	1	0
11	学校教育の内容の充実	5	4	3	2	1	0
12	学校環境の整備	5	4	3	2	1	0
13	子どもたちに人間性や社会性を身につけさせるための取組	5	4	3	2	1	0
14	子どもの健全育成	5	4	3	2	1	0
15	高等教育の機会の提供	5	4	3	2	1	0
16	大気汚染や騒音などの環境汚染防止対策	5	4	3	2	1	0
17	まちの美化対策	5	4	3	2	1	0
18	安全で良質な水道水の供給	5	4	3	2	1	0
19	快適な住宅環境の創出	5	4	3	2	1	0
20	農業・漁業の振興	5	4	3	2	1	0
21	消費者保護対策	5	4	3	2	1	0
22	交通安全対策	5	4	3	2	1	0
23	防犯対策	5	4	3	2	1	0
24	災害を未然に防ぐための都市基盤整備	5	4	3	2	1	0
25	消防機能の充実	5	4	3	2	1	0
26	危機管理対策の充実	5	4	3	2	1	0
27	健康づくりへの支援	5	4	3	2	1	0
28	地域医療体制の充実	5	4	3	2	1	0
29	市民病院の充実	5	4	3	2	1	0
30	地域の特性に応じた拠点整備	5	4	3	2	1	0
31	良好な景観の形成	5	4	3	2	1	0

		満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	分からない・意見なし
	項 目						
32	道路・交通網の整備	5	4	3	2	1	0
33	国内・国際交流の推進	5	4	3	2	1	0
34	観光の振興	5	4	3	2	1	0
35	商工業の振興	5	4	3	2	1	0
36	雇用の確保対策	5	4	3	2	1	0
37	商店街等への支援	5	4	3	2	1	0
38	文化財の保護	5	4	3	2	1	0
39	森林などのみどりの保全	5	4	3	2	1	0
40	海や川などの水質汚濁防止対策	5	4	3	2	1	0
41	自然環境の保全	5	4	3	2	1	0
42	公園の整備	5	4	3	2	1	0
43	ごみの減量化とリサイクルの促進	5	4	3	2	1	0
44	省エネや新エネなどの地球温暖化対策	5	4	3	2	1	0
45	平和意識の高揚	5	4	3	2	1	0
46	人権尊重意識の高揚	5	4	3	2	1	0
47	男女共同参画意識の高揚	5	4	3	2	1	0
48	福祉の仕組みづくり	5	4	3	2	1	0
49	国民健康保険や高齢者医療など医療保険制度の充実	5	4	3	2	1	0
50	まちのユニバーサルデザイン化の推進	5	4	3	2	1	0
51	介護保険制度の充実	5	4	3	2	1	0
52	高齢者の生活支援	5	4	3	2	1	0
53	障害者の自立支援	5	4	3	2	1	0
54	生活困窮者や難病患者への支援	5	4	3	2	1	0

Ⅶ 今後のまちづくりについてお聞きします。

問 30

あなたは、前問に示した 54 個の項目のうち、岸和田のまちづくりにとって何が重要だと思いますか？重要だと思うものを 5 つまで選んで、番号を記入してください。

重要だと思うもの（5 つまで）				

その他、市政に関するご意見がありましたら、自由にご記入ください。

ご協力いただき、ありがとうございました。

6月9日（金）までに同封の返信用封筒（切手不要）で、郵送してください。

岸和田市

企画調整部 企画課 都市政策担当

〒596 - 8510

岸和田市岸城町7番1号

TEL：（直通）072 - 423 - 9502

（代表）072 - 423 - 2121 内線 2222、2223

FAX：072 - 423 - 6749

E - mail：kikaku@city.kishiwada.osaka.jp

平成 29 年度 市民意識調査結果報告書

平成 29 年 12 月 発行

発 行：岸和田市企画調整部企画課

所 在 地：〒596 - 8510 大阪府岸和田市岸城町 7 番 1 号

電 話：072 - 423 - 9502（直通）

F A X：072 - 423 - 6749

集計・分析：岸和田市企画調整部企画課